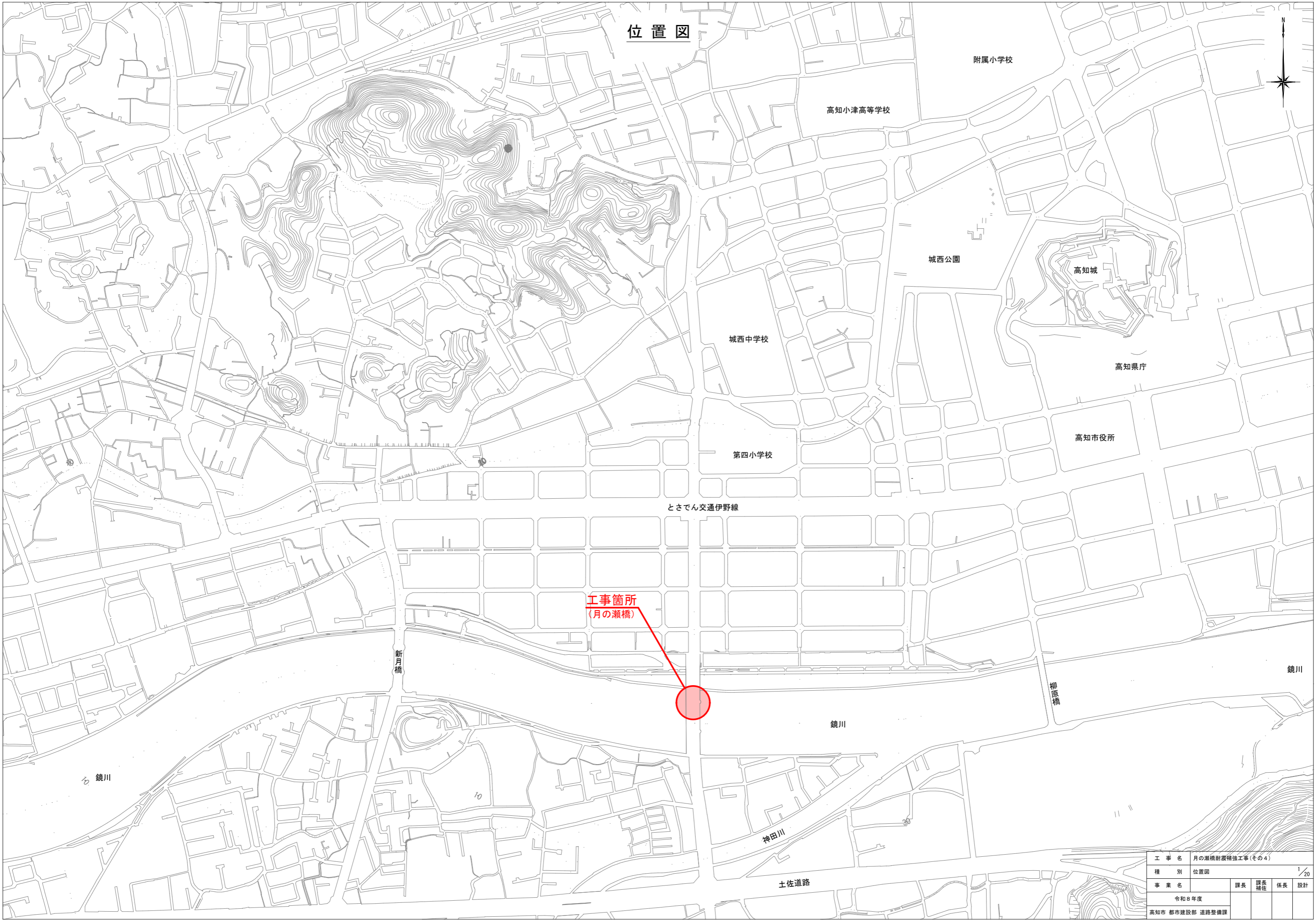


位置図

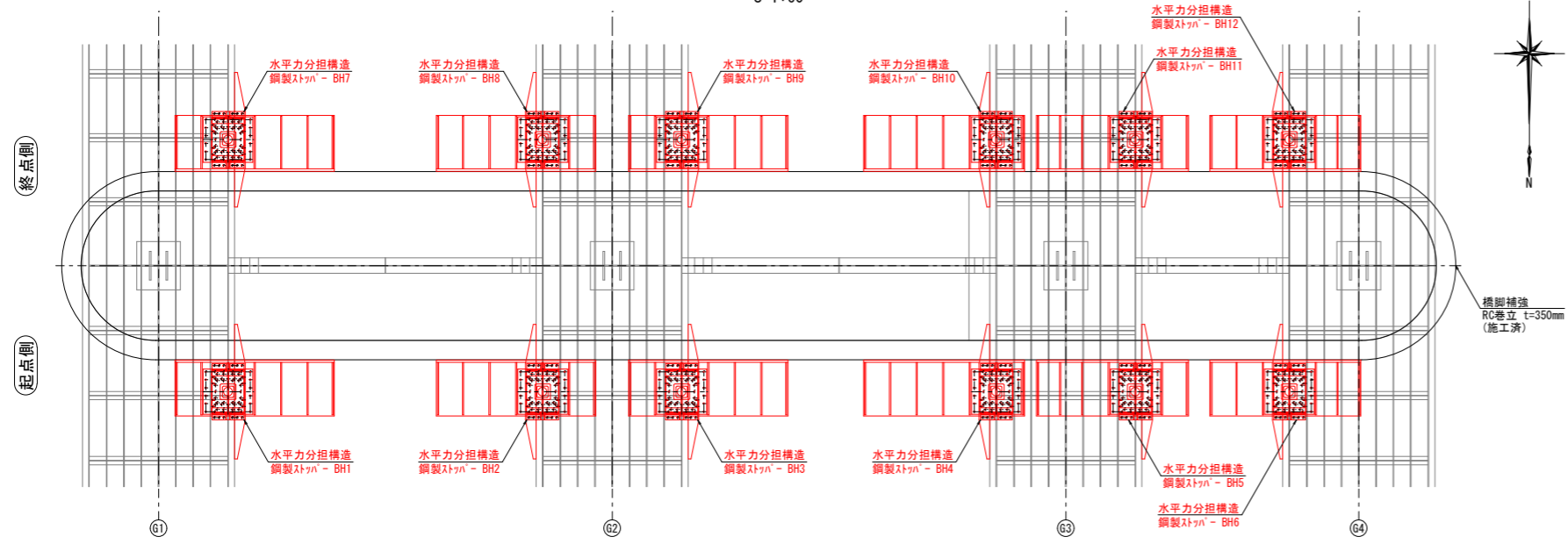


工事箇所
(月の瀬橋)

工事名	月の瀬橋耐震補強工事(その4)			
種別	位置図			1/20
事業名		課長	課長補佐	係長 設計
令和8年度				
高知市 都市建設部 道路整備課				

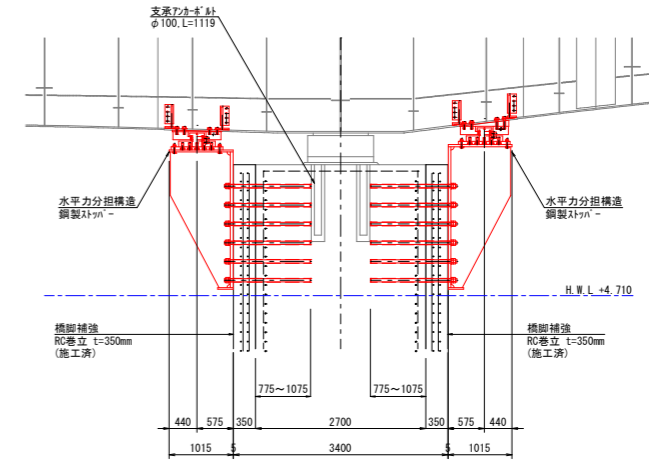
水平力分担構造 配置図

平面図
S=1:60

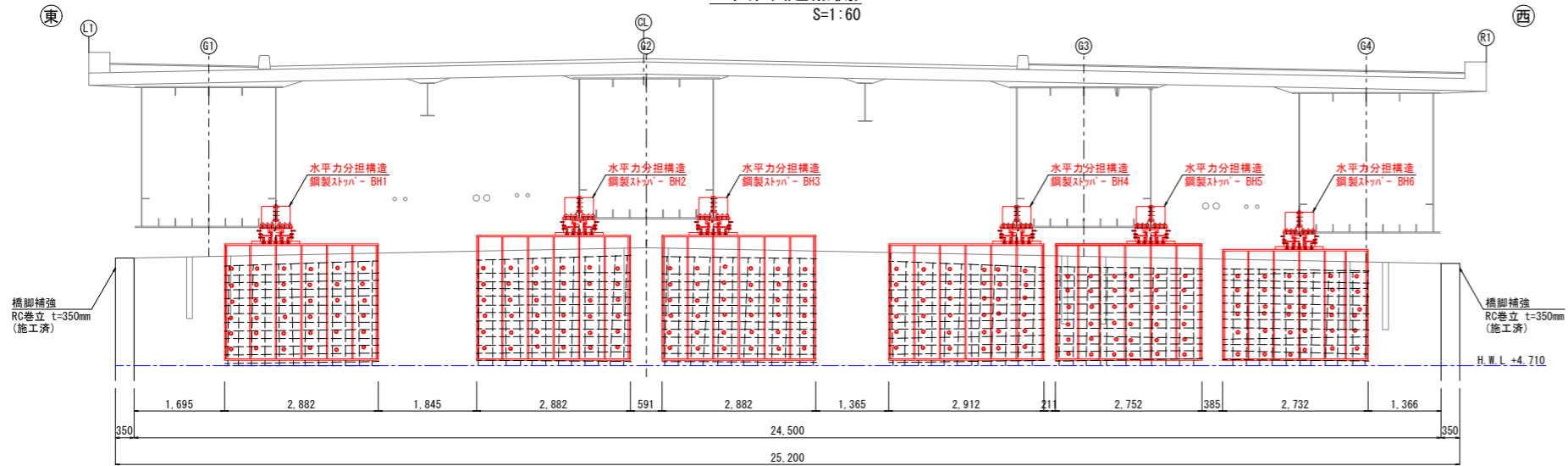


側面図
S=1:60

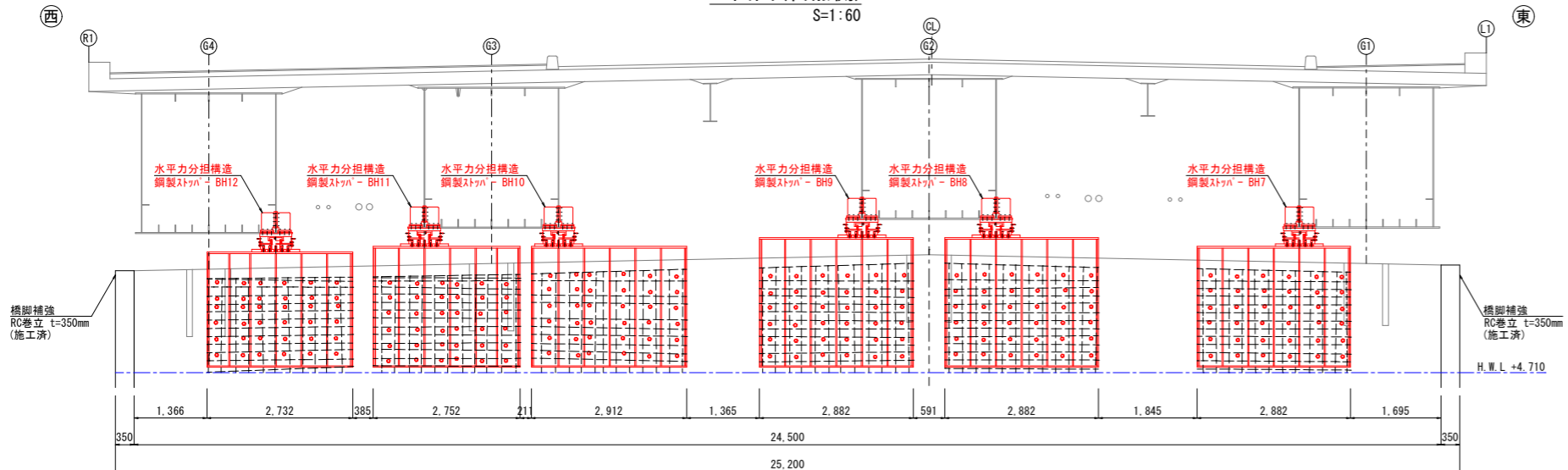
起点側 終点側



正面図(起点側)
S=1:60



正面図(終点側)
S=1:60

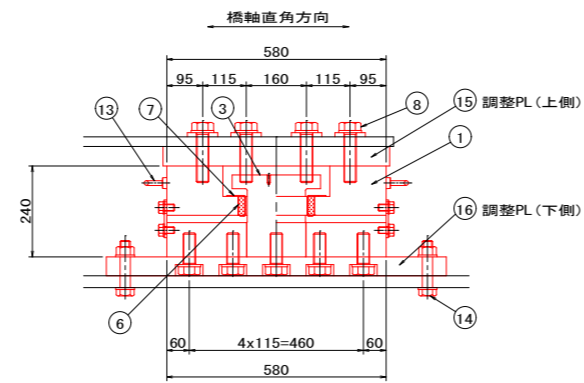
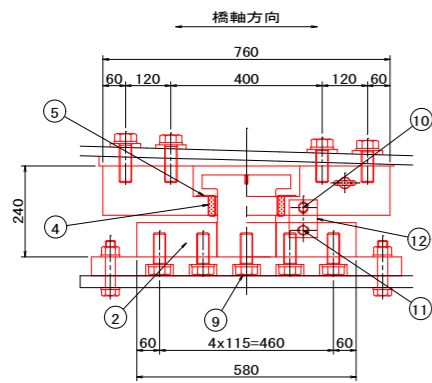


工事名	月の瀬橋耐震補強工事(その4)			
種別	水平力分担構造 配置図			3/20
事業名	課長	課長補佐	係長	設計
令和8年度				
高知市 都市建設部 道路整備課				

鋼製ストッパー詳細図(参考)

S=1:10

取付詳細図

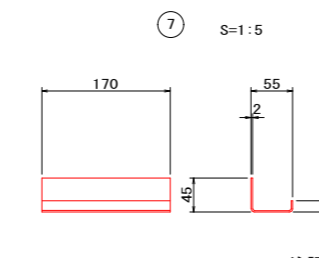
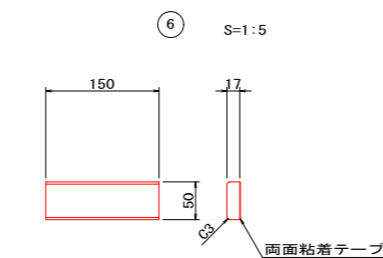
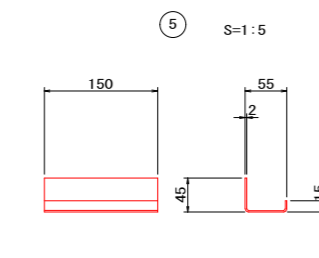
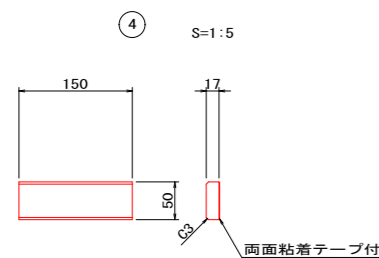
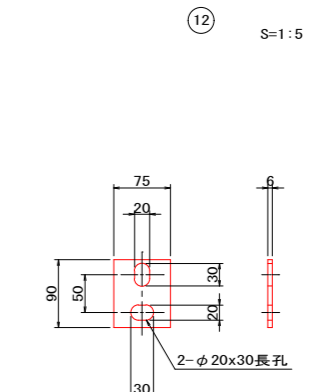
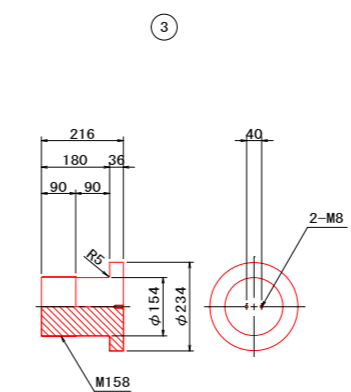
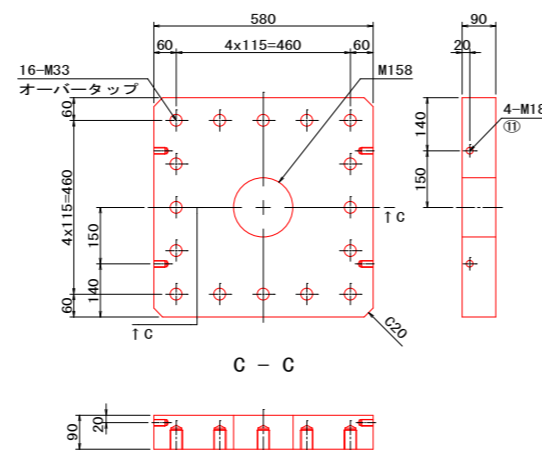
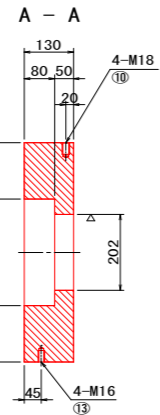
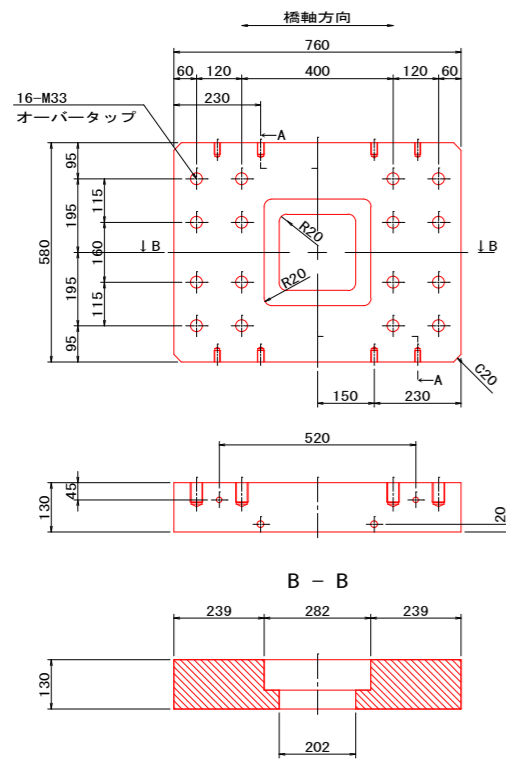


鋼製ストッパー 材料表 全12基

部番	単位	数量	摘要
1	個	1	SM490A:垂鉛アルミ溶射処理
2	個	1	SM490A:垂鉛アルミ溶射処理
3	本	1	SCM435:ダクロタイズド処理,DMコート
4	個	2	クロロレンゴム
5	個	2	SUS
6	個	2	クロロレンゴム
7	個	2	SUS
8	組	4	強度区分8.8:垂鉛めっき(HDZT49) M33xL1 1W付
9	組	16	強度区分8.8:垂鉛めっき(HDZT49) M33x90 1W付
納入時用部材			
10	組	4	SS400相当品:電気めっき M18x30 1W付
11	組	4	SS400相当品:電気めっき M18x30 1W付
12	組	4	SS400:電気めっき
13	個	4	SS400相当品:垂鉛めっき(HDZT49) M16
14	組	20	強度区分8.8:垂鉛めっき(HDZT49) M27x130 2W付

8 首下長さ

L1	起点側				終点側			
	105	105	90	90	100	115	165	175



注記

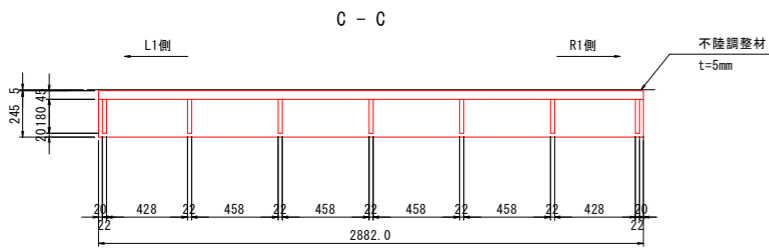
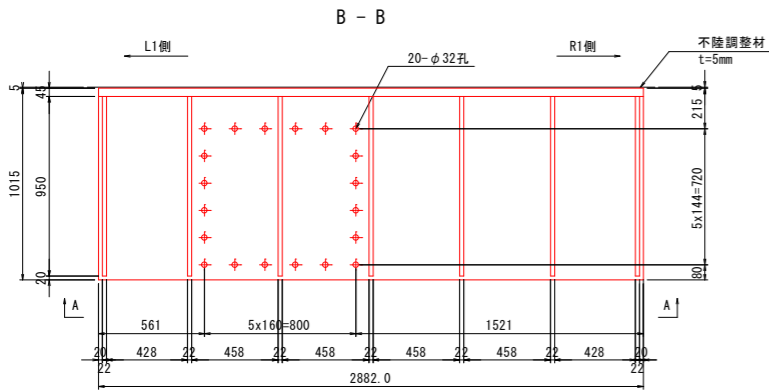
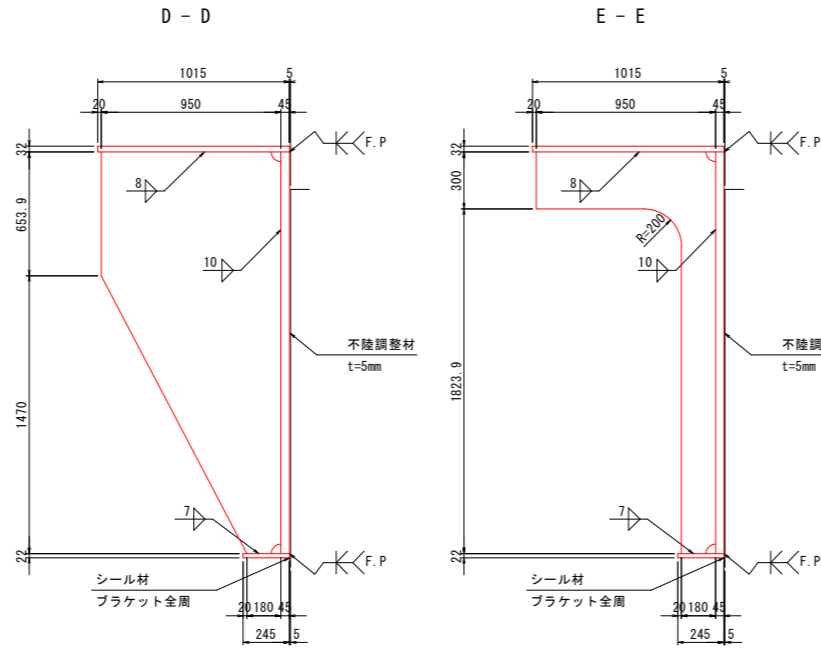
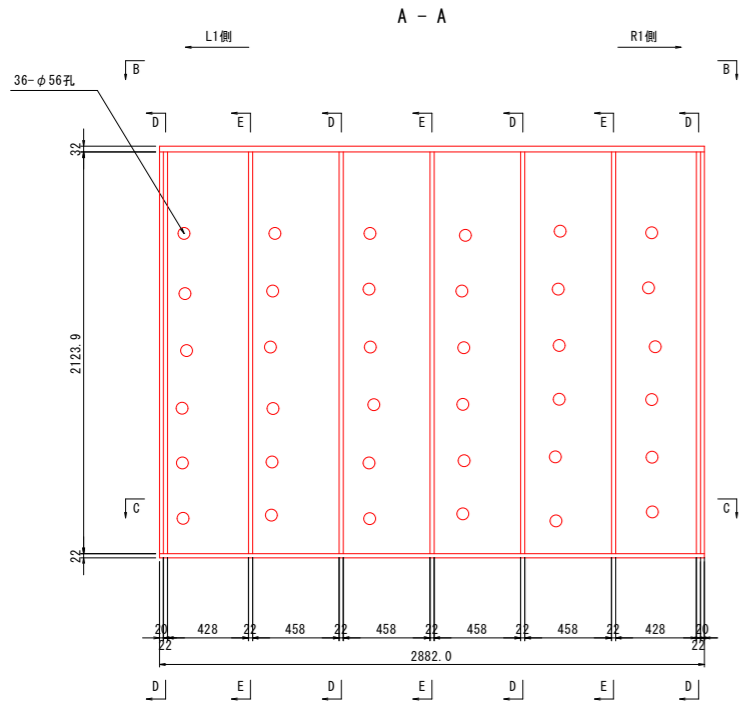
- 鋼製ストッパーの納入時組立高さは、取付詳細図に示す製品高-10mm程度とする。
- 据付時は仮固定ボルト他、納入時用部材を取り外し、所定の高さで設置すること。
- 納入時用部材を取り外した後のタップ孔は樹脂ボルトもしくはパテ材で埋めること。
- 既設構造物寸法形状は、工事に先立ち再計測・再確認を必ず実施し、工事に反映すること。
- 製作は現地計測確認の上行うこと。

工事名	月の瀬橋耐震補強工事(その4)			
種別	鋼製ストッパー詳細図(参考)			6/20
事業名		課長	課長補佐	係長 設計
令和8年度				
高知市 都市建設部 道路整備課				

下部エブラケット詳細図 (BH1)

S=1 : 20

下部エブラケット詳細図

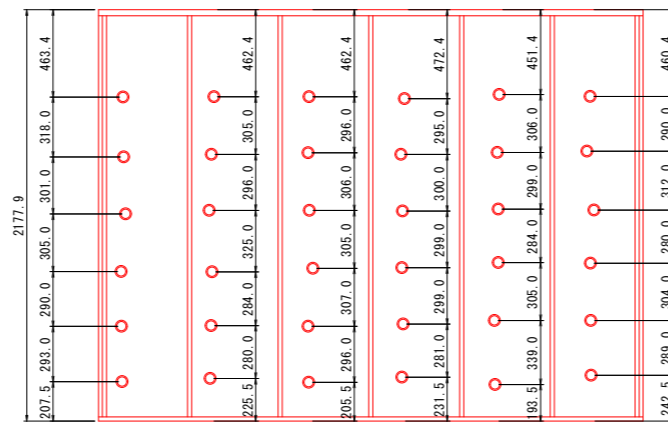


1基当たり材料

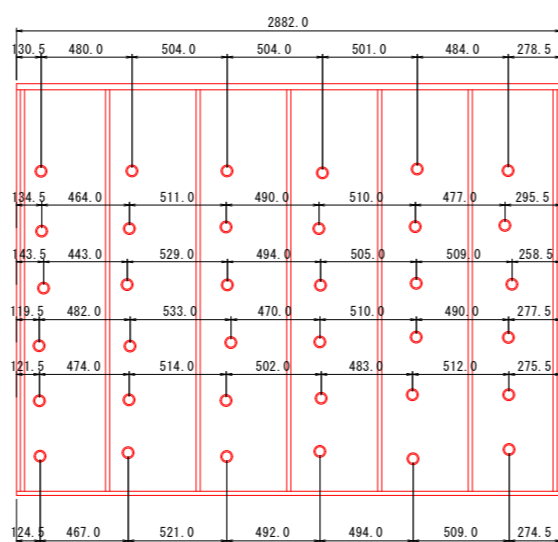
- 1-PL 1015x32x2882 (SM490YB)
- 1-PL 245x22x2882 (SM490YB)
- 1-PL 2124x45x2882 (SM520C)
- 4-PL 950x22x124 (SM490YB)
- 3-PL 950x22x124 (SM490YB)
- 36-Anc Bolt D51x1260 (SD345)
- 36-1種 Nut M48用 (SS400)
- 36-3種 Nut M48用 (SS400)
- 36-Washer M48用 (SS400)
- 1-PL 820x50x 900 (SM570)

アンカー配置図

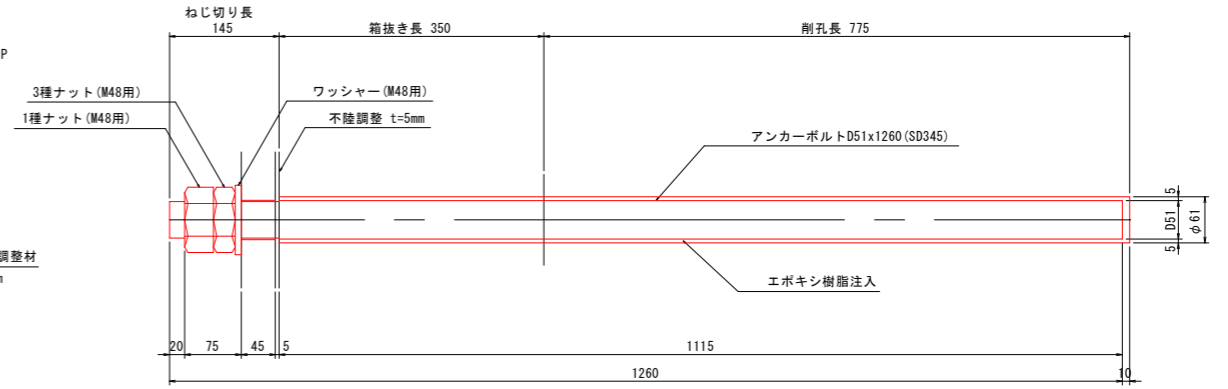
【鉛直方向】



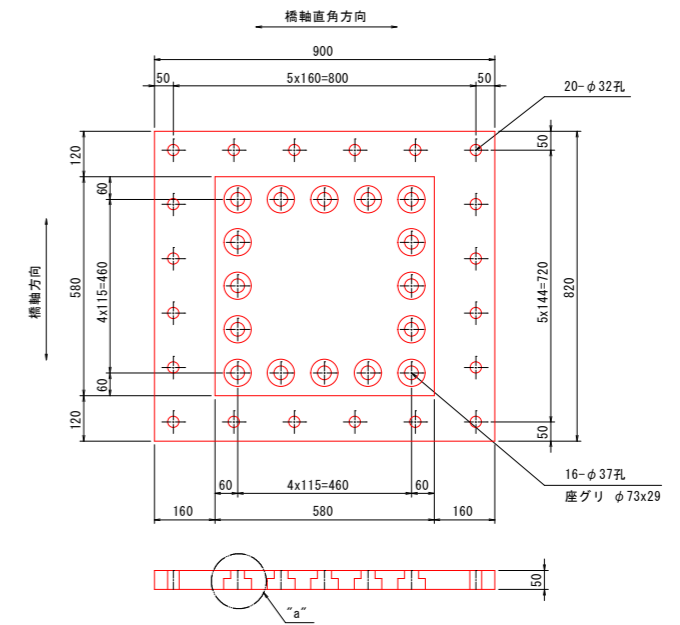
【水平方向】



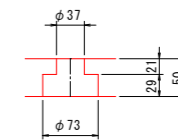
アンカーボルト詳細図 S=1 : 5



鋼製スッパ調整PL (下側) S=1 : 10



a部詳細図 S=1 : 5



注記

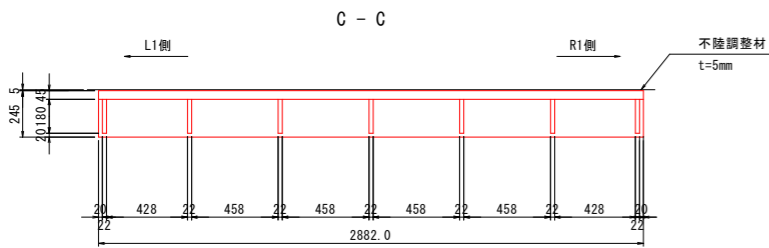
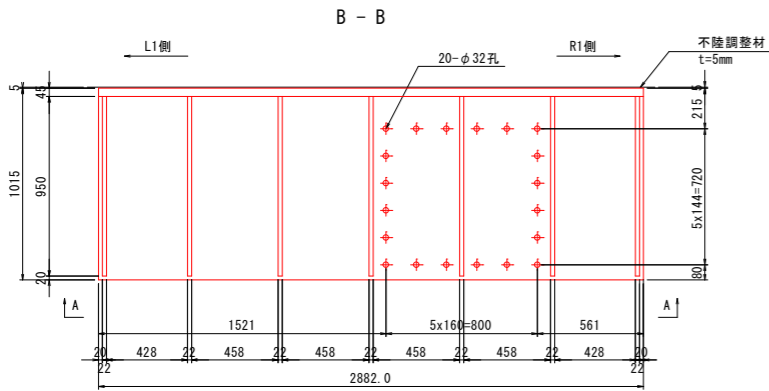
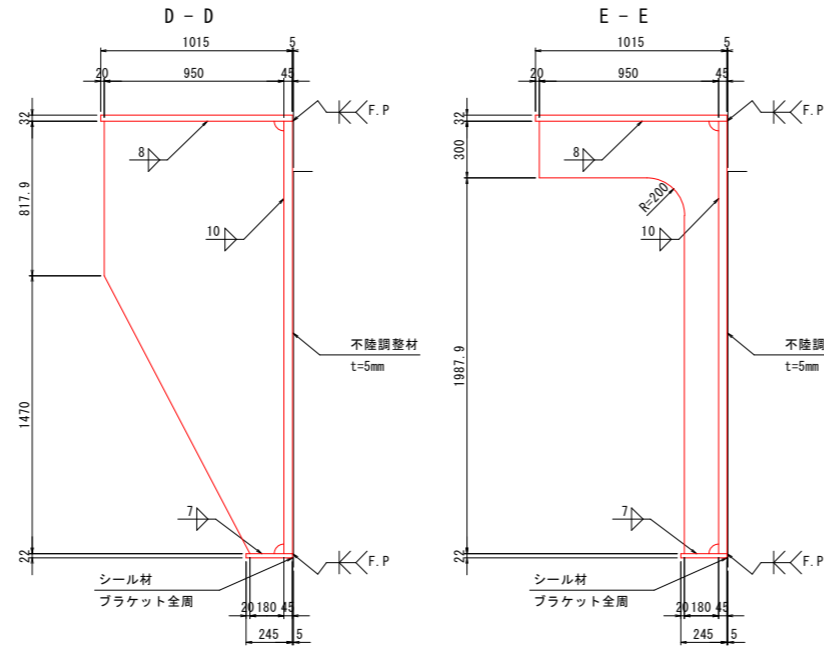
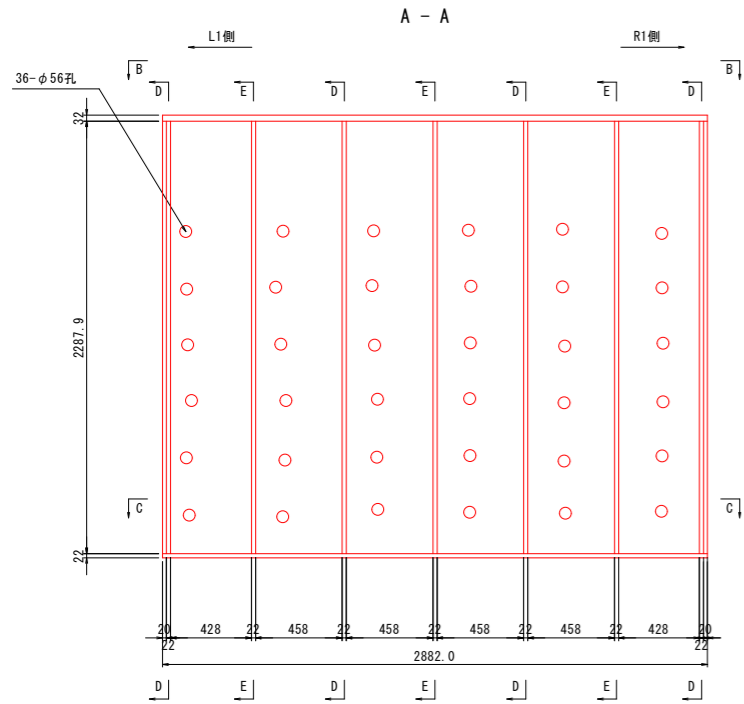
1. 特記なき材質は全てSM490YAとする。
2. 特記なきスカーラップは全てR50とする。
3. 部材は全て溶融亜鉛メッキとする。
亜鉛の膜厚は JIS H8641 HDZ177とする。
但し、ボルト・ナットはHDZ149とする。
4. アンカー削孔は下部工箱抜き部で行うこと。
但し、既設鉄筋と干渉した場合にはアンカー位置を再度検討すること。
5. 既設構造物寸法形状は、工事に先立ち再計測・再確認を必ず実施し、工事に反映すること。
6. 製作は現地計測確認の上行うこと。

工事名	月の瀬橋耐震補強工事(その4)			
種別	下部エブラケット詳細図 (BH1)	7	20	
事業名		課長	課長補佐	係長
				設計
令和8年度				
高知市 都市建設部 道路整備課				

下部エブラケット詳細図 (BH2)

S=1 : 20

下部エブラケット詳細図

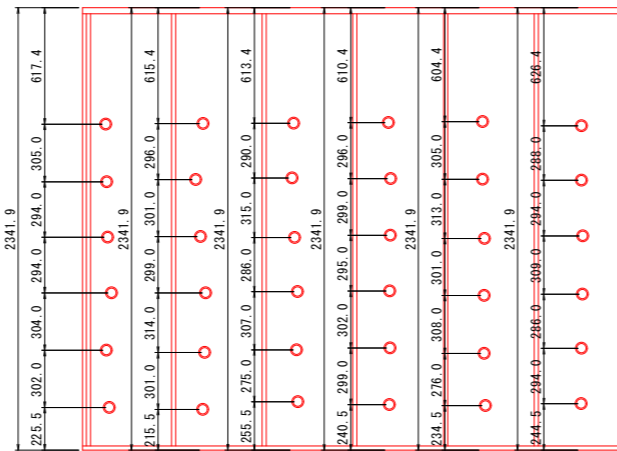


1基当たり材料

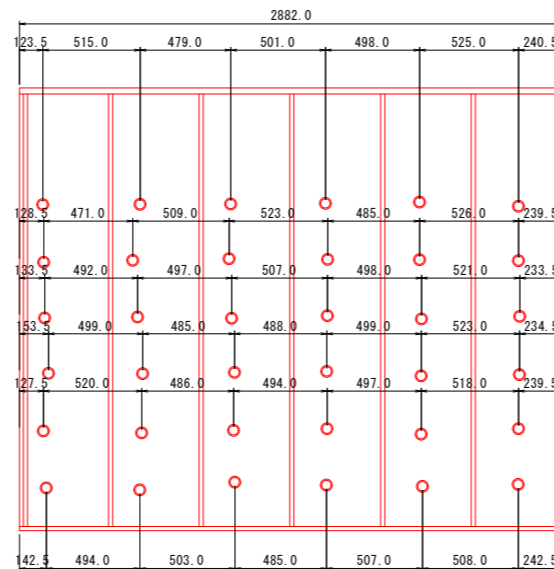
- 1-PL 1015x32x2882 (SM490YB)
- 1-PL 245x22x2882 (SM490YB)
- 1-PL 2288x45x2882 (SM520C)
- 4-PL 950x22x2288 (SM490YB)
- 3-PL 950x22x2288 (SM490YB)
- 36-Anc Bolt D51x1260 (SD345)
- 36-1種 Nut M48用 (SS400)
- 36-3種 Nut M48用 (SS400)
- 36-Washer M48用 (SS400)
- 1-PL 820x50x 900 (SM570)

アンカー配置図

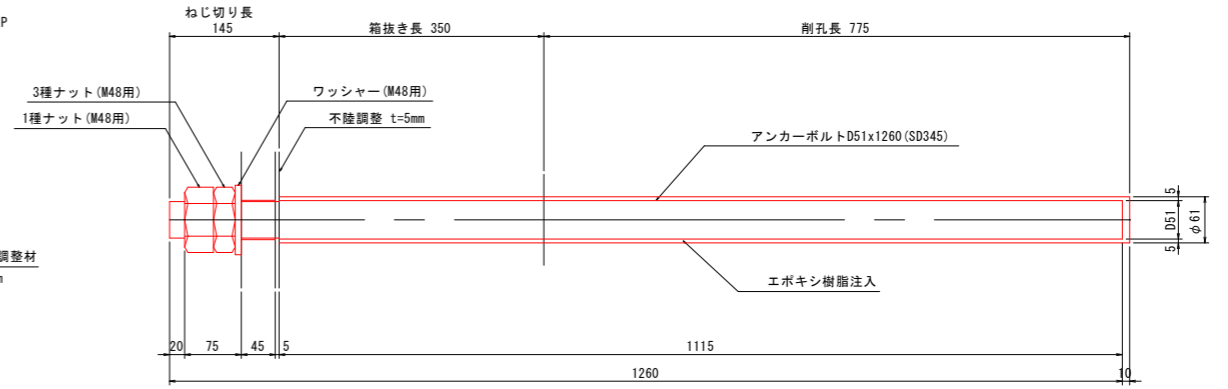
【鉛直方向】



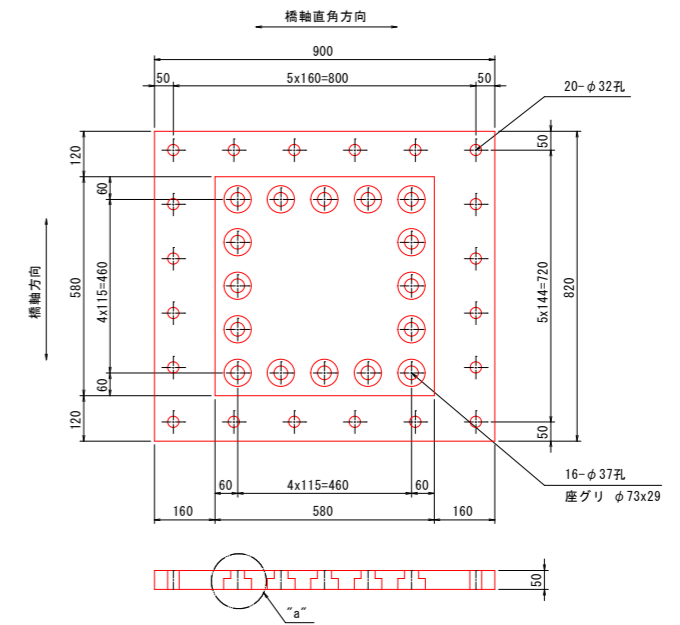
【水平方向】



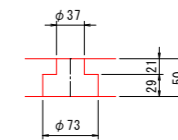
アンカーボルト詳細図 S=1 : 5



鋼製スリッパ調整PL (下側) S=1 : 10



a部詳細図 S=1 : 5



注記

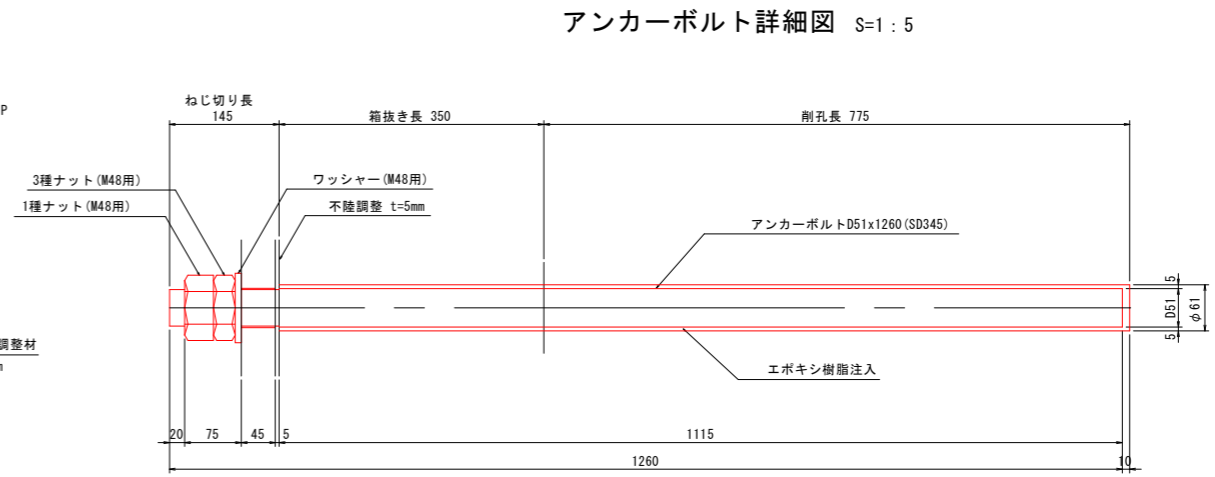
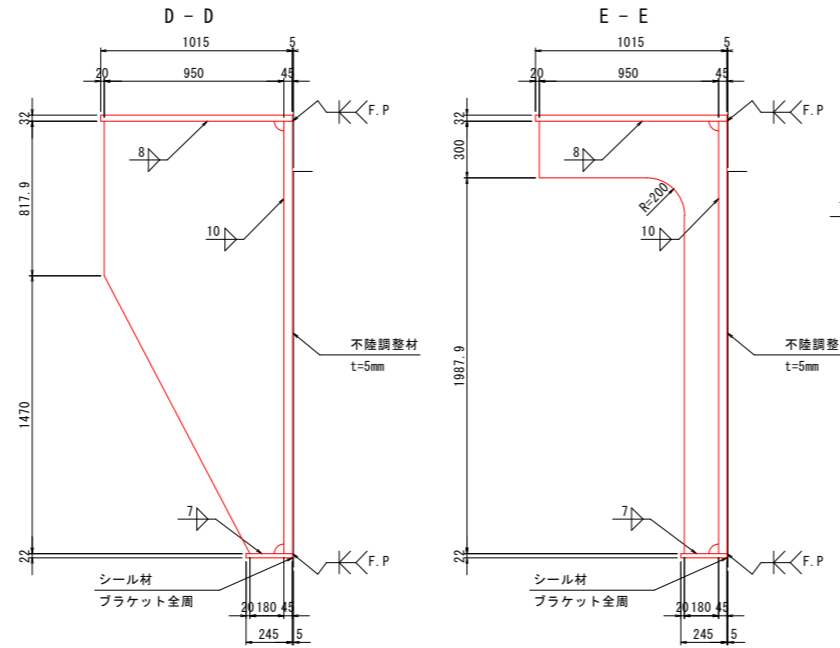
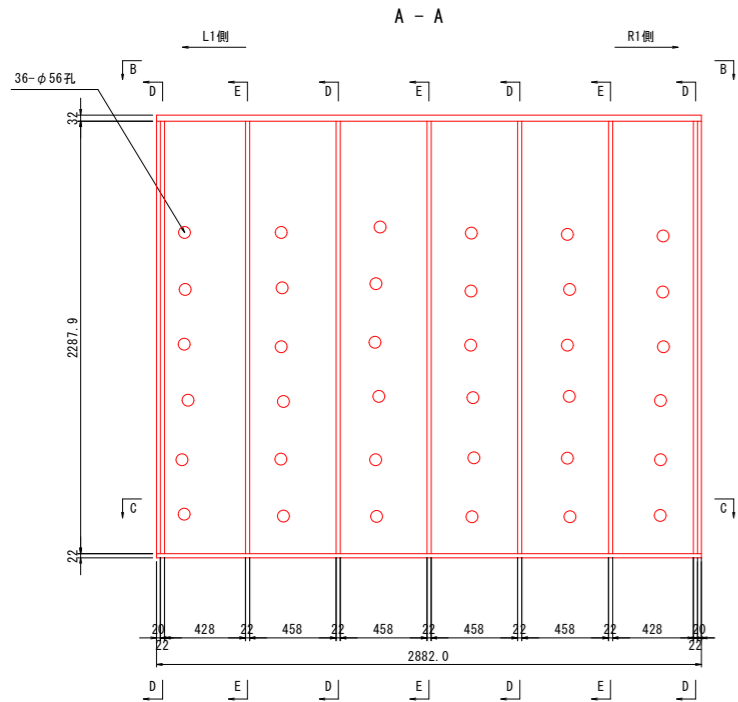
1. 特記なき材質は全てSM490YAとする。
2. 特記なきスカーラップは全てR50とする。
3. 部材は全て溶融亜鉛メッキとする。
亜鉛の膜厚は JIS H8641 HDZ177とする。
但し、ボルト・ナットはHDZ149とする。
4. アンカー削孔は下部工箱抜き部で行うこと。
但し、既設鉄筋と干渉した場合にはアンカー位置を再度検討すること。
5. 既設構造物寸法形状は、工事に先立ち再計測・再確認を必ず実施し、工事に反映すること。
6. 製作は現地計測確認の上行うこと。

工事名	月の瀬橋耐震補強工事(その4)			
種別	下部エブラケット詳細図 (BH2)	課長	課長補佐	係長
事業名				設計
令和8年度				
高知市 都市建設部 道路整備課				

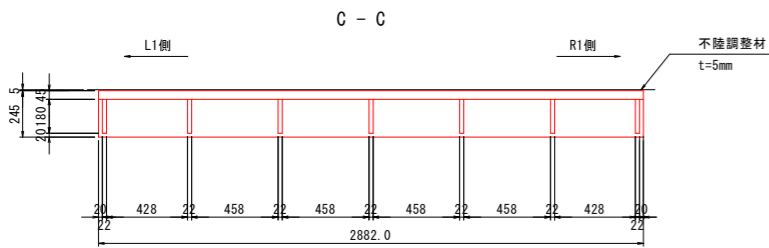
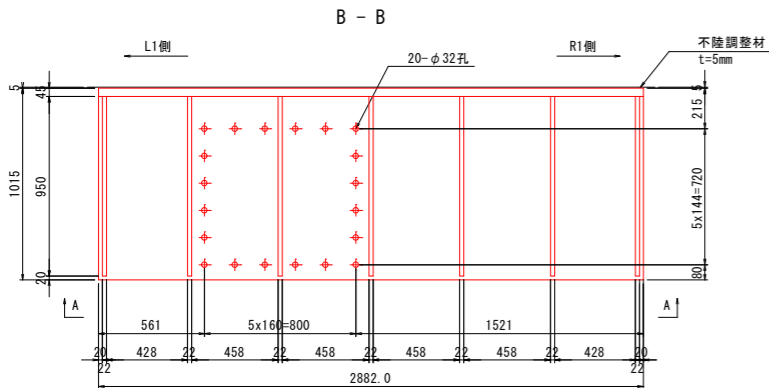
下部エブラケット詳細図 (BH3)

S=1 : 20

下部エブラケット詳細図

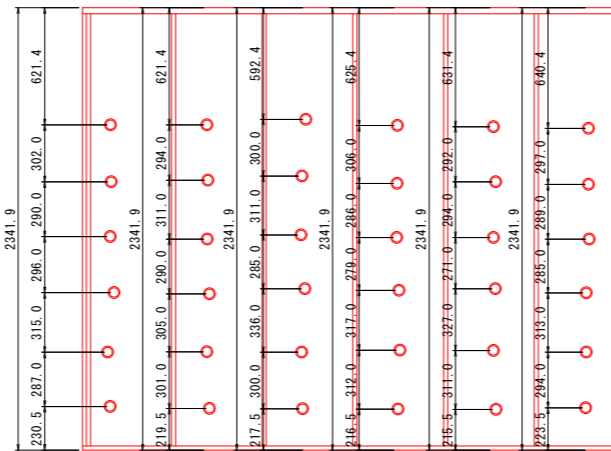


アンカーボルト詳細図 S=1 : 5

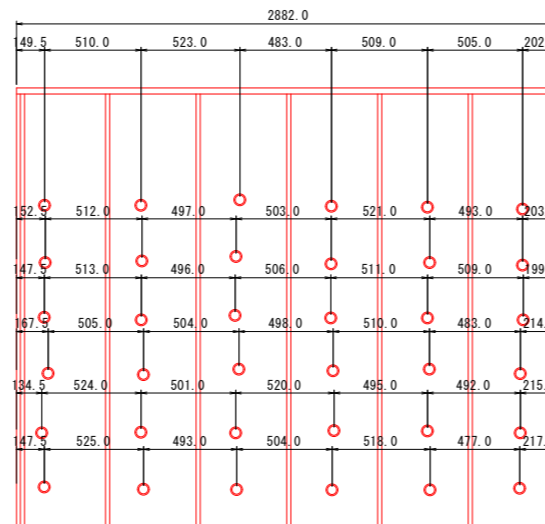


アンカー配置図

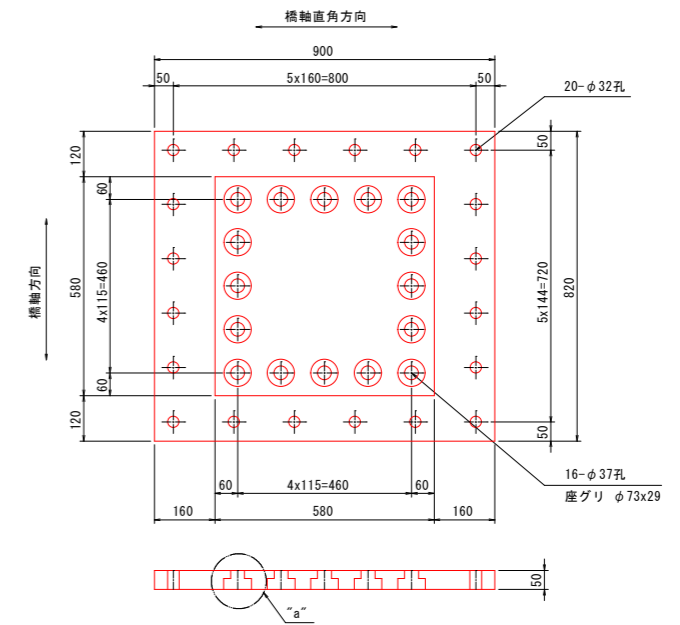
【鉛直方向】



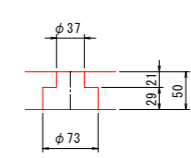
【水平方向】



鋼製スッパ調整PL (下側) S=1 : 10



a部詳細図 S=1 : 5



1基当たり材料

- 1-PL 1015x32x2882 (SM490YB)
- 1-PL 245x22x2882 (SM490YB)
- 1-PL 2288x45x2882 (SM520C)
- 4-PL 950x22x2288 (SM490YB)
- 3-PL 950x22x2288 (SM490YB)
- 36-Anc Bolt D51x1260 (SD345)
- 36-1種 Nut M48用 (SS400)
- 36-3種 Nut M48用 (SS400)
- 36-Washer M48用 (SS400)
- 1-PL 820x50x 900 (SM570)

注記

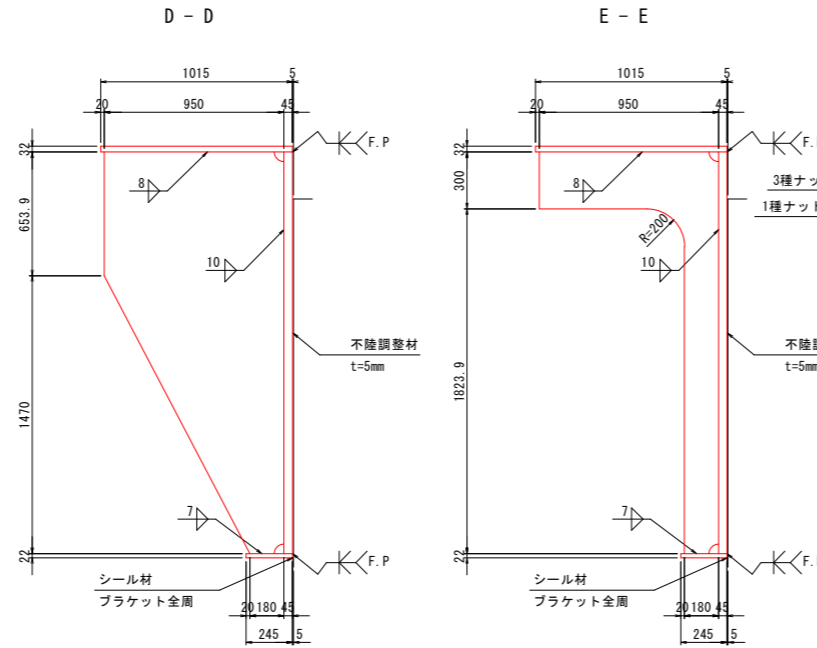
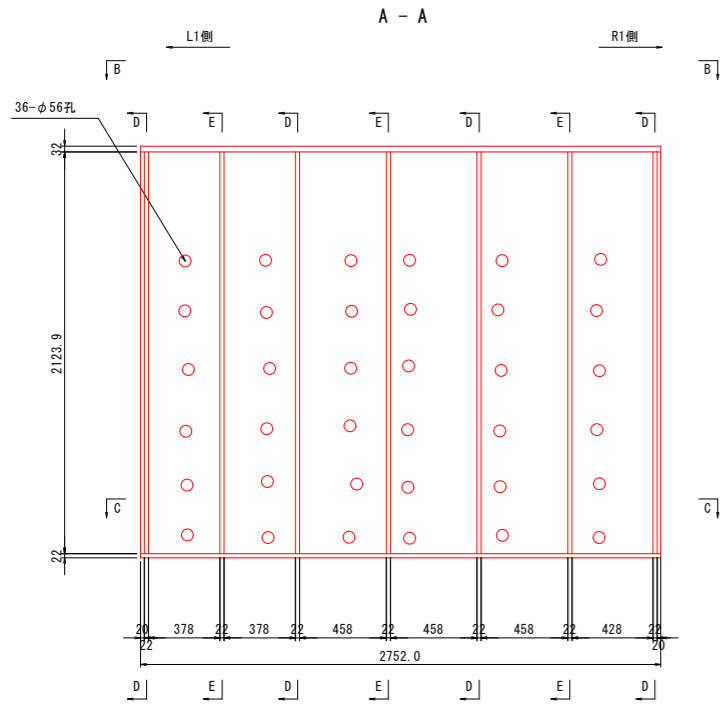
1. 特記なき材質は全てSM490YAとする。
2. 特記なきスカーラップは全てR50とする。
3. 部材は全て溶融亜鉛メッキとする。
亜鉛の膜厚は JIS H8641 HDZ177とする。
但し、ボルト・ナットはHDZ149とする。
4. アンカー削孔は下部工箱抜き部で行うこと。
但し、既設鉄筋と干渉した場合にはアンカー位置を再度検討すること。
5. 既設構造物寸法形状は、工事に先立ち再計測・再確認を必ず実施し、工事に反映すること。
6. 製作は現地計測確認の上行うこと。

工事名	月の瀬橋耐震補強工事(その4)			
種別	下部エブラケット詳細図 (BH3)	9	20	
事業名		課長	課長補佐	係長
	令和8年度			
	高知市 都市建設部 道路整備課			

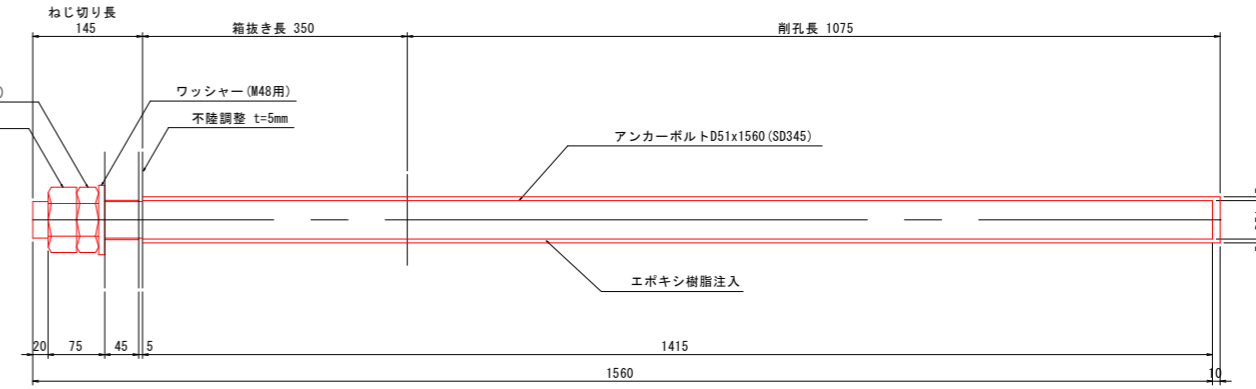
下部エブラケット詳細図 (BH5)

S=1 : 20

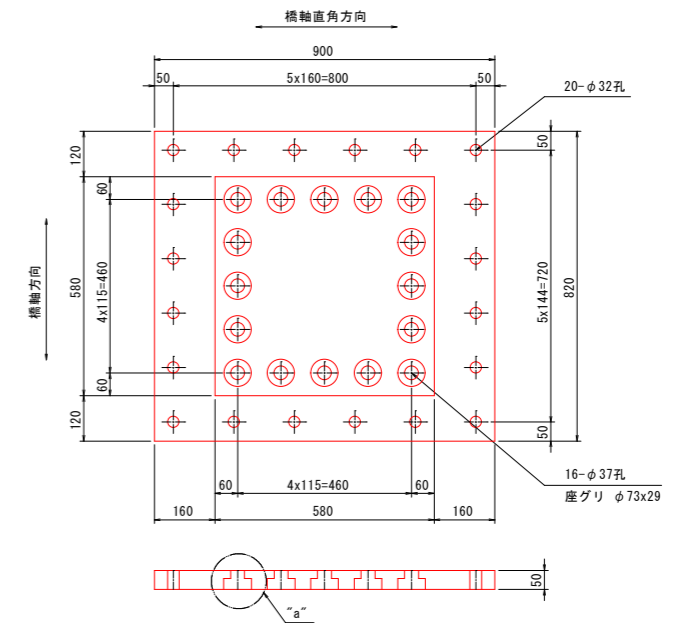
下部エブラケット詳細図



アンカーボルト詳細図 S=1 : 5

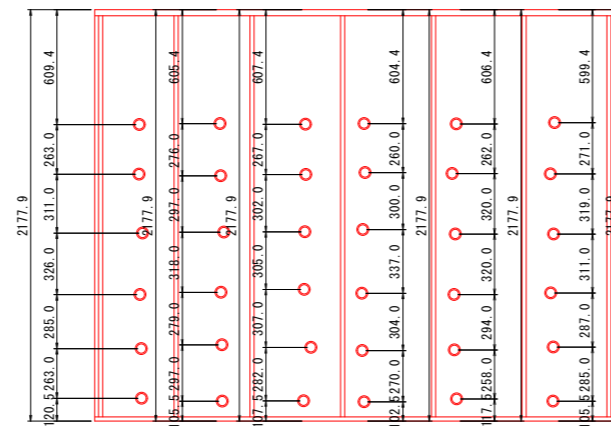


鋼製スッパ-調整PL (下側) S=1 : 10

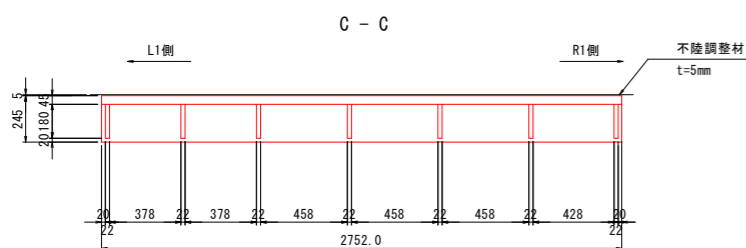
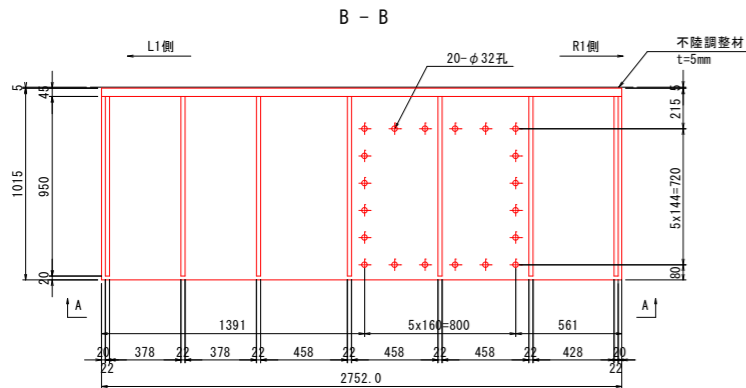
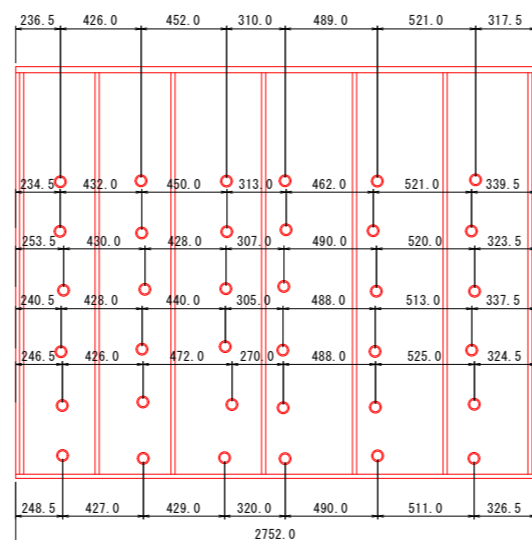


アンカー配置図

【鉛直方向】



【水平方向】



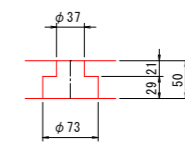
1基当たり材料

- 1-PL 1015x32x2752 (SM490YB)
- 1-PL 245x22x2752 (SM490YB)
- 1-PL 2124x45x2752 (SM520C)
- 4-PL 950x22x2124 (SM490YB)
- 3-PL 950x22x2124 (SM490YB)
- 36-Anc Bolt D51x1560 (SD345)
- 36-1種 Nut M48用 (SS400)
- 36-3種 Nut M48用 (SS400)
- 36-Washer M48用 (SS400)
- 1-PL 820x50x 900 (SM570)

注記

- 特記なき材質は全てSM490YAとする。
- 特記なきスカーラップは全てR50とする。
- 部材は全て溶融亜鉛メッキとする。
亜鉛の膜厚は JIS H8641 HDZ177とする。
但し、ボルト・ナットはHDZ149とする。
- アンカー削孔は下部工箱抜き部で行うこと。
但し、既設鉄筋と干渉した場合にはアンカー位置を再度検討すること。
- 既設構造物寸法形状は、工事に先立ち再計測・再確認を必ず実施し、工事に反映すること。
- 製作は現地計測確認の上行うこと。

a部詳細図 S=1 : 5

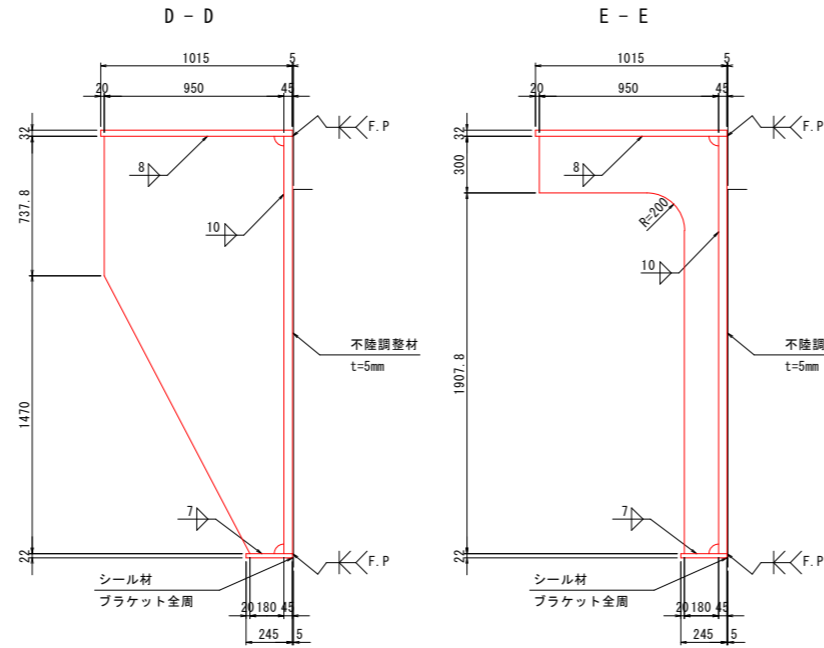
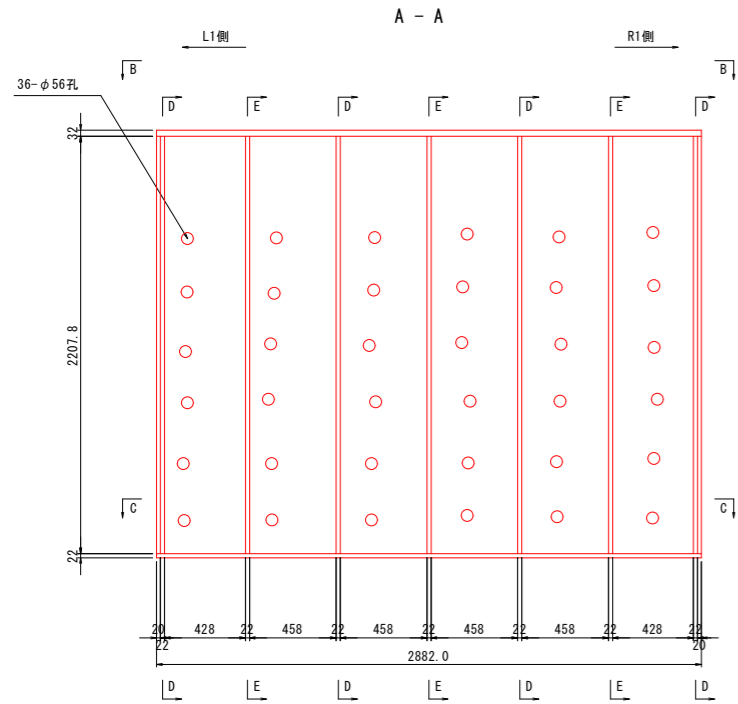


工事名	月の瀬橋耐震補強工事(その4)			
種別	下部エブラケット詳細図 (BH5)	11	20	
事業名		課長	課長補佐	係長
				設計
	令和8年度			
	高知市 都市建設部 道路整備課			

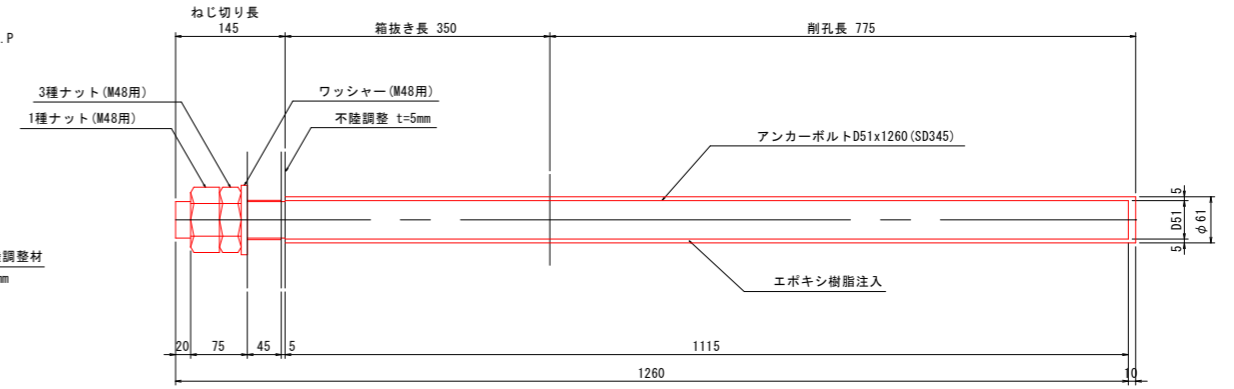
下部エブラケット詳細図 (BH7)

S=1 : 20

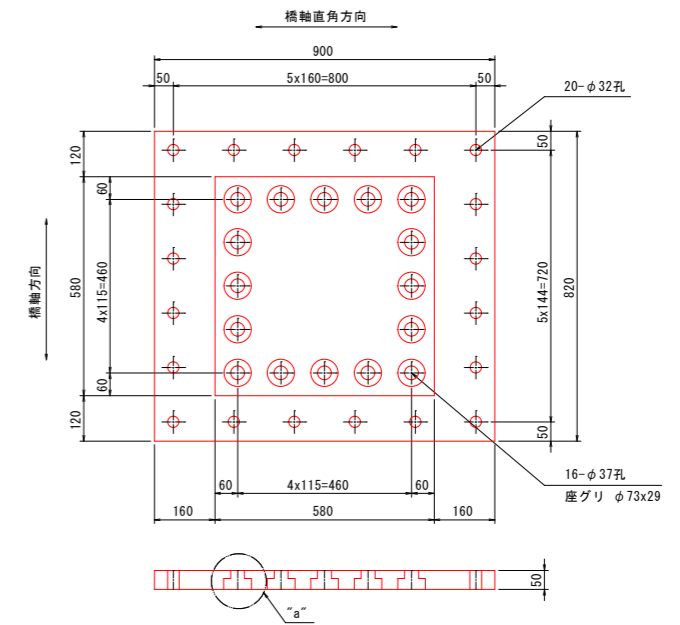
下部エブラケット詳細図



アンカーボルト詳細図 S=1 : 5

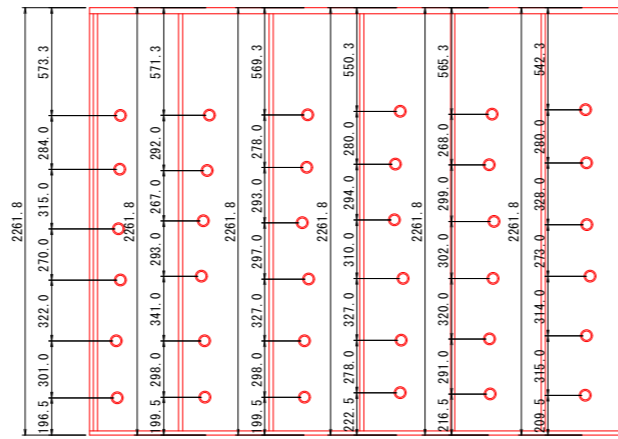


鋼製スッパ調整PL (下側) S=1 : 10

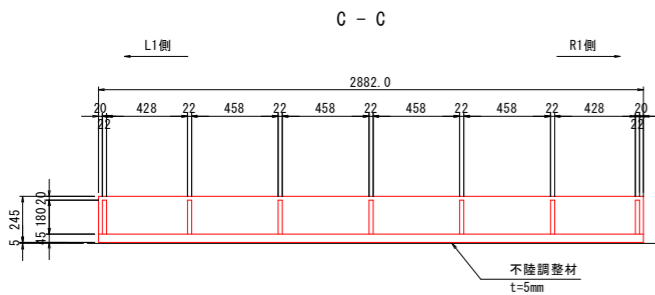
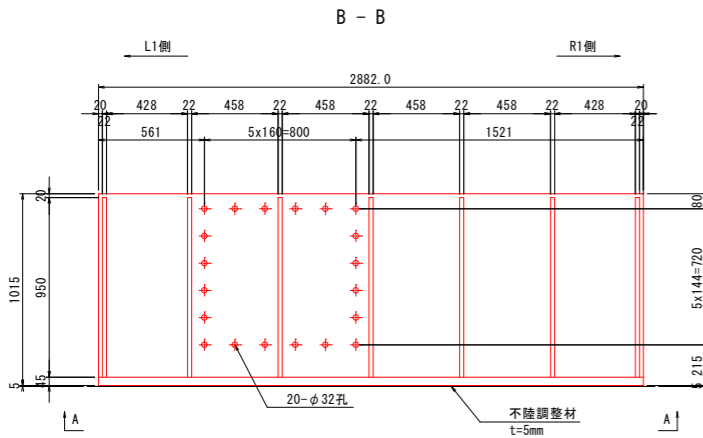
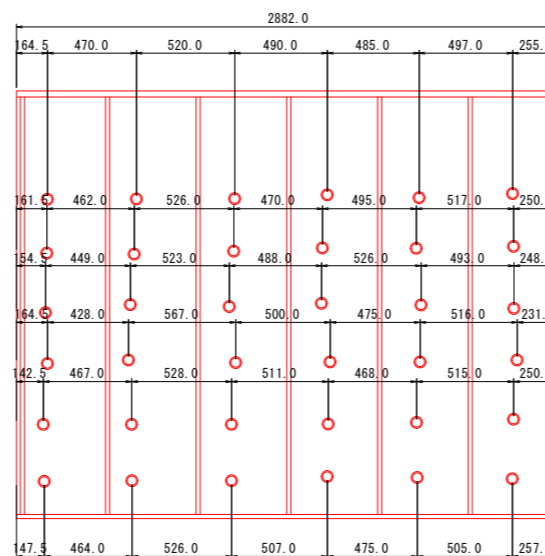


アンカー配置図

【鉛直方向】



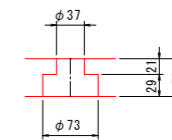
【水平方向】



1基当たり材料

- 1-PL 1015x32x2882 (SM490YB)
- 1-PL 245x22x2882 (SM490YB)
- 1-PL 2208x45x2882 (SM520C)
- 4-PL 950x22x2208 (SM490YB)
- 3-PL 950x22x2208 (SM490YB)
- 36-Anc Bolt D51x1260 (SD345)
- 36-1種 Nut M48用 (SS400)
- 36-3種 Nut M48用 (SS400)
- 36-Washer M48用 (SS400)
- 1-PL 820x50x 900 (SM570)

a部詳細図 S=1 : 5



注記

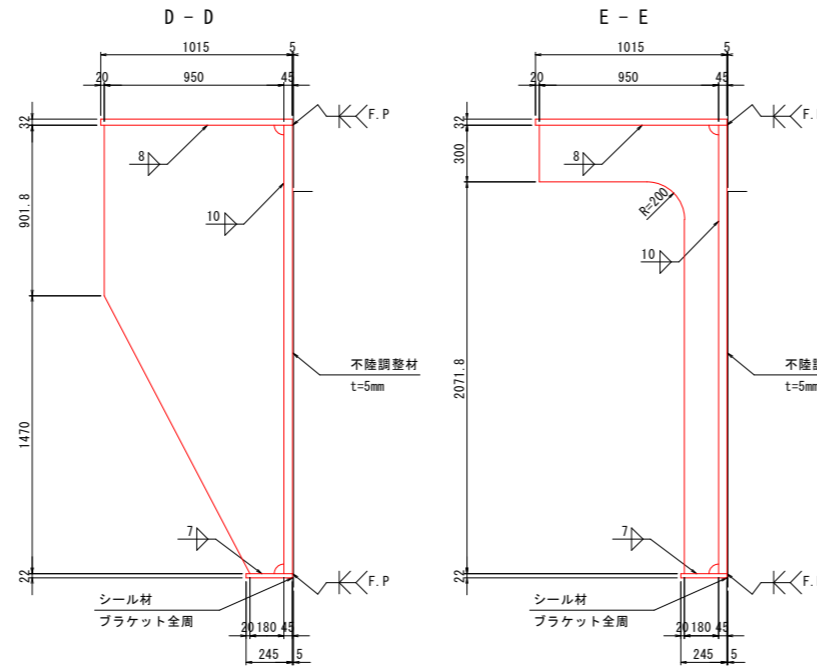
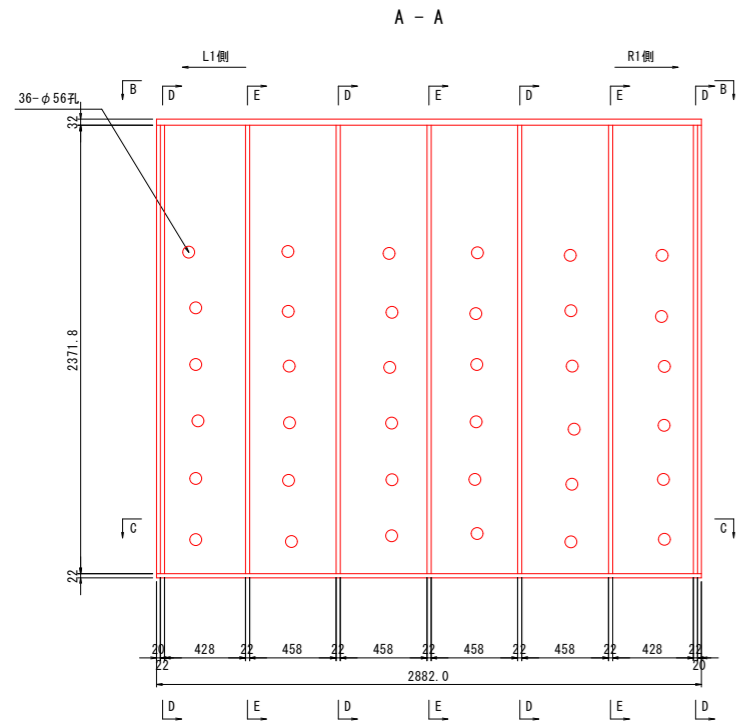
1. 特記なき材質は全てSM490YAとする。
2. 特記なきスカーラップは全てR50とする。
3. 部材は全て溶融亜鉛メッキとする。
亜鉛の膜厚は JIS H8641 HDZ177とする。
但し、ボルト・ナットはHDZ149とする。
4. アンカー削孔は下部工箱抜き部で行うこと。
但し、既設鉄筋と干渉した場合にはアンカー位置を再度検討すること。
5. 既設構造物寸法形状は、工事に先立ち再計測・再確認を必ず実施し、工事に反映すること。
6. 製作は現地計測確認の上行うこと。

工事名	月の瀬橋耐震補強工事(その4)			
種別	下部エブラケット詳細図 (BH7)	13	20	
事業名		課長	課長補佐	係長
令和8年度				
高知市 都市建設部 道路整備課				

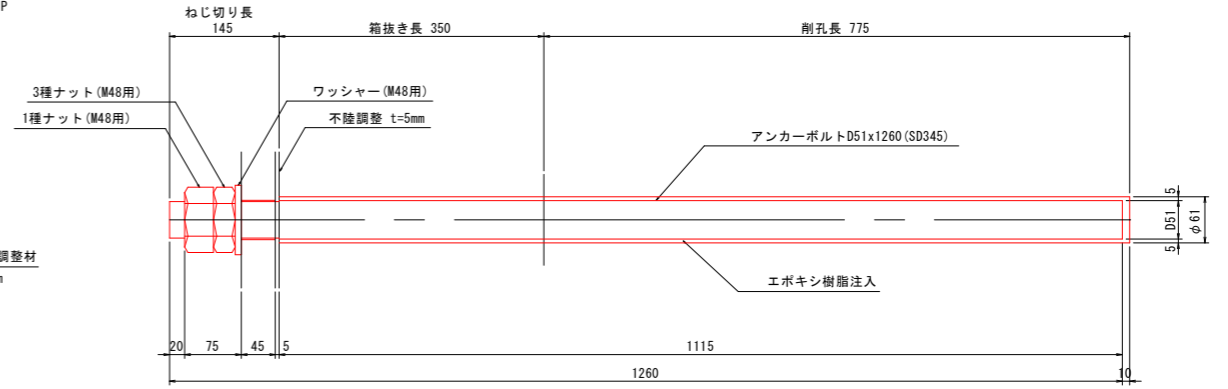
下部エブラケット詳細図 (BH9)

S=1 : 20

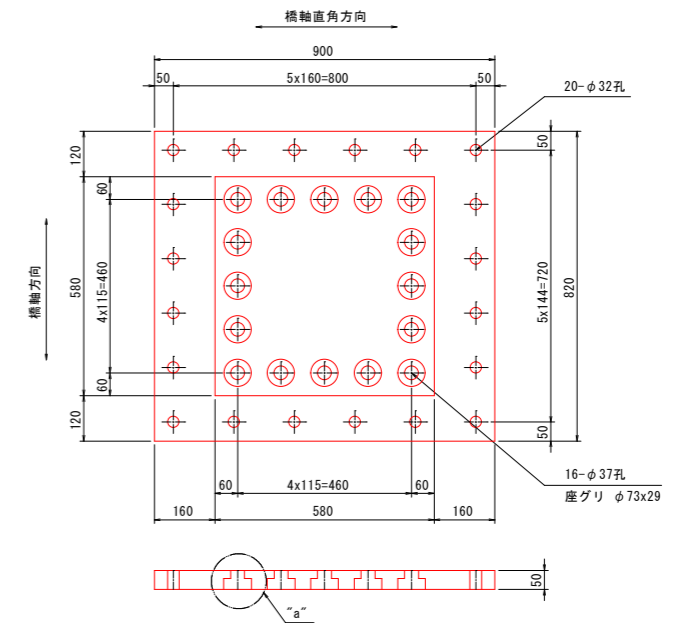
下部エブラケット詳細図



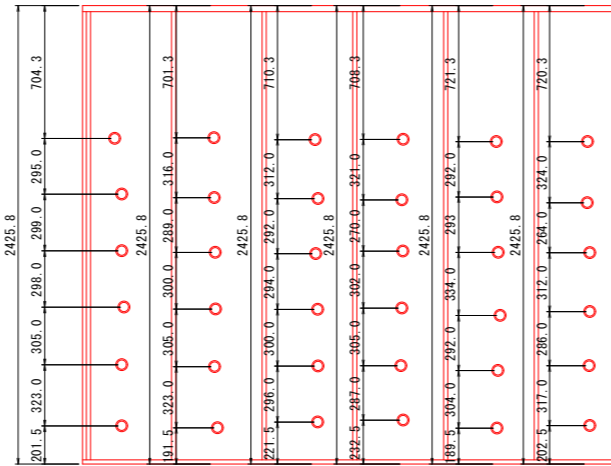
アンカーボルト詳細図 S=1 : 5



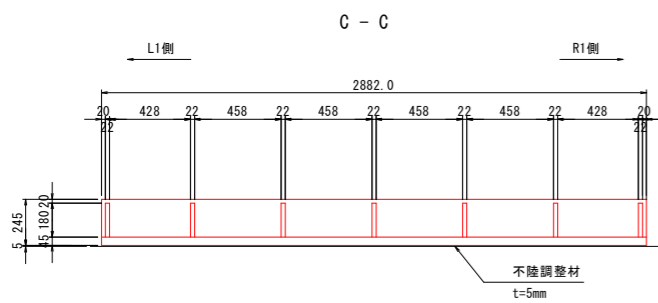
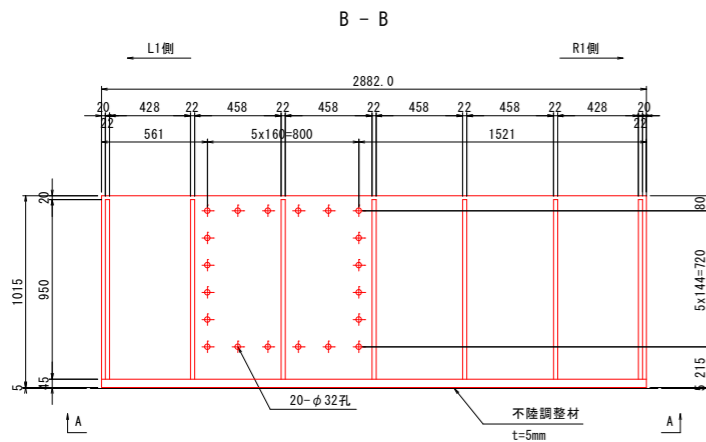
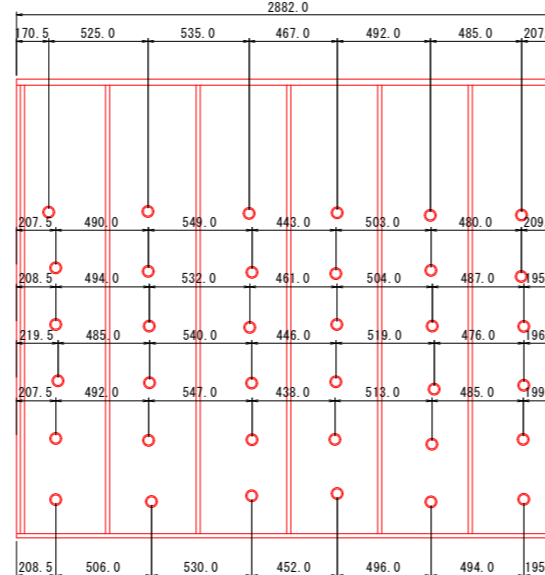
鋼製スッパ調整PL (下側) S=1 : 10



アンカー配置図
【鉛直方向】



【水平方向】



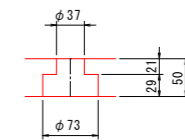
1基当たり材料

- 1-PL 1015x32x2882 (SM490YB)
- 1-PL 245x22x2882 (SM490YB)
- 1-PL 2372x45x2882 (SM520C)
- 4-PL 950x22x2372 (SM490YB)
- 3-PL 950x22x2372 (SM490YB)
- 36-Anc Bolt D51x1260 (SD345)
- 36-1種 Nut M48用 (SS400)
- 36-3種 Nut M48用 (SS400)
- 36-Washer M48用 (SS400)
- 1-PL 820x50x 900 (SM570)

注記

1. 特記なき材質は全てSM490YAとする。
2. 特記なきスカーラップは全てR50とする。
3. 部材は全て溶融亜鉛メッキとする。
亜鉛の膜厚は JIS H8641 HDZ177とする。
但し、ボルト・ナットはHDZ149とする。
4. アンカー削孔は下部工箱抜き部で行うこと。
但し、既設鉄筋と干渉した場合にはアンカー位置を再度検討すること。
5. 既設構造物寸法形状は、工事に先立ち再計測・再確認を必ず実施し、工事に反映すること。
6. 製作は現地計測確認の上行うこと。

a部詳細図 S=1 : 5

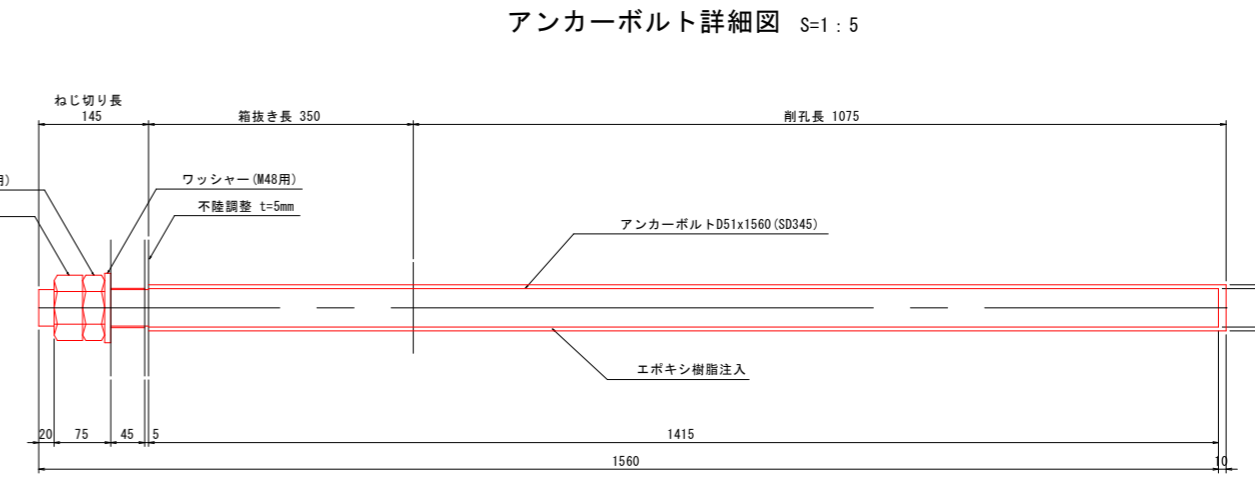
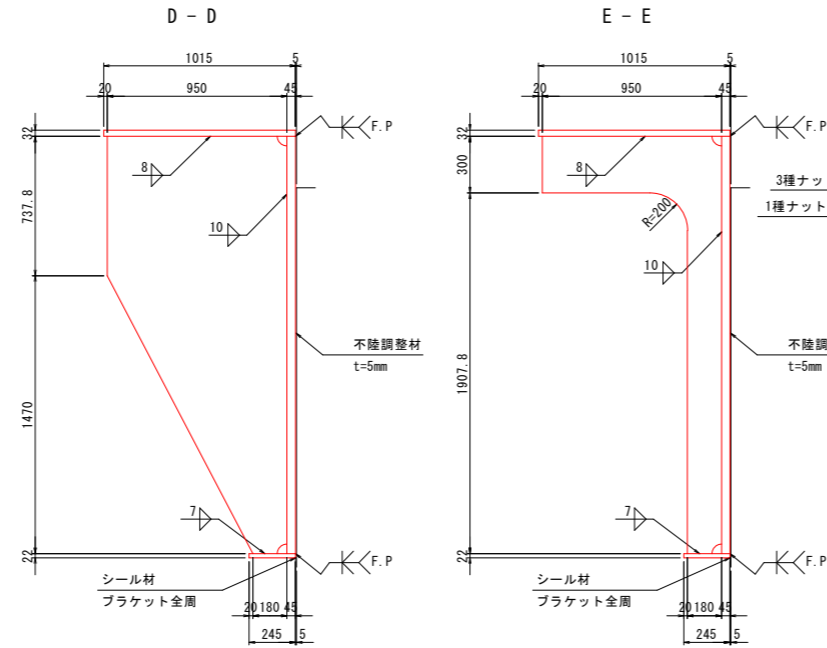
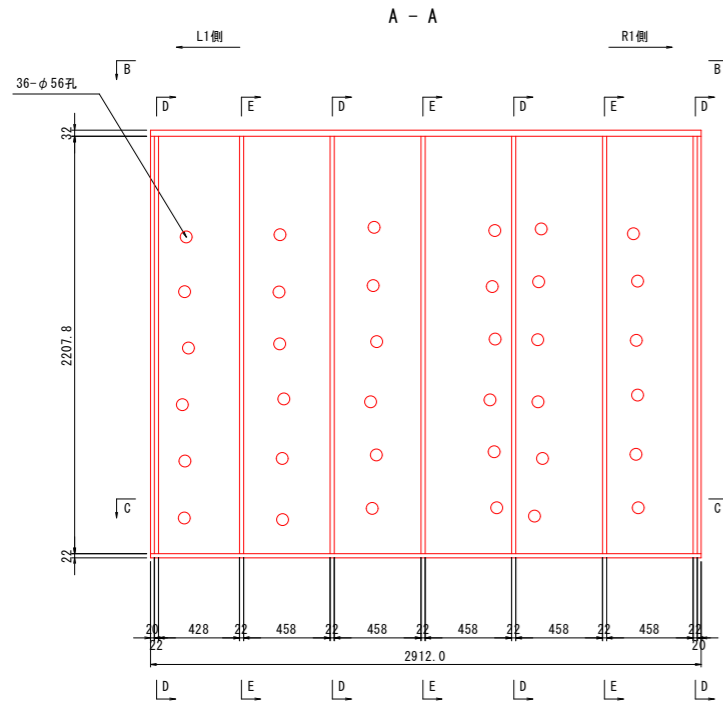


工事名	月の瀬橋耐震補強工事(その4)			
種別	下部エブラケット詳細図 (BH9)	15	20	
事業名		課長	課長補佐	係長
令和8年度				
高知市 都市建設部 道路整備課				

下部エブラケット詳細図 (BH10)

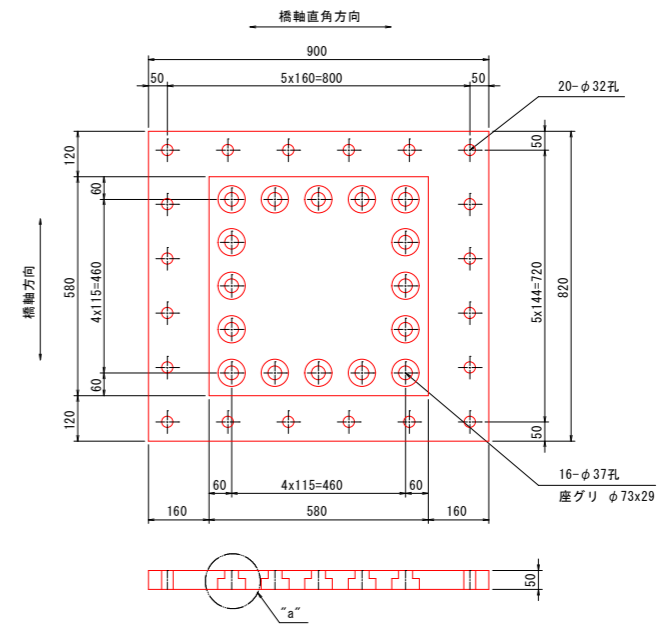
S=1:20

下部エブラケット詳細図



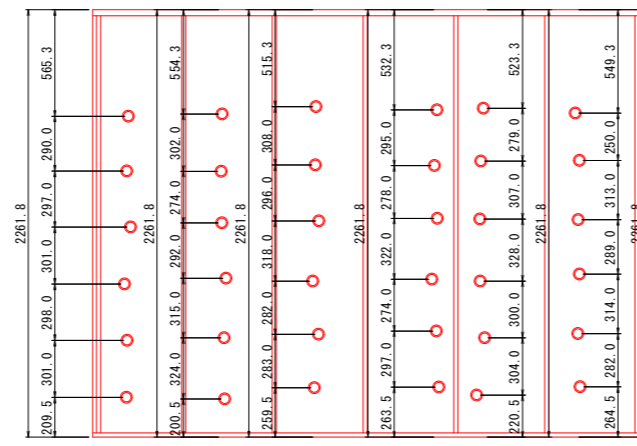
アンカーボルト詳細図 S=1:5

鋼製スリッパ調整PL(下側) S=1:10

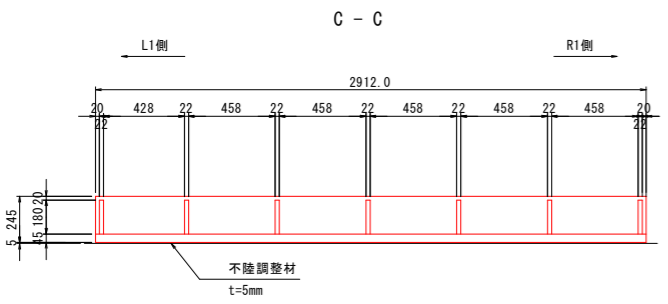
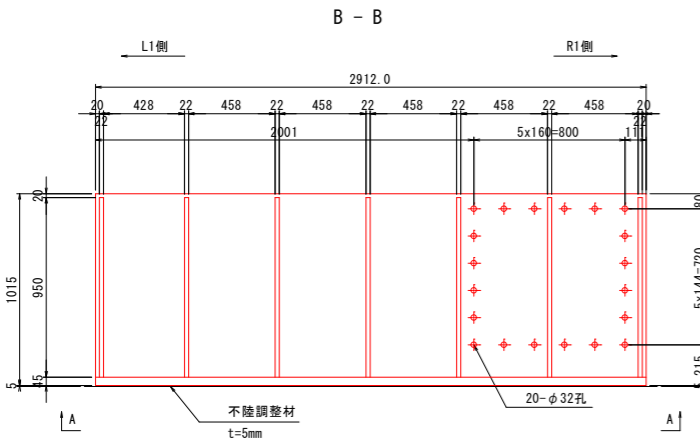
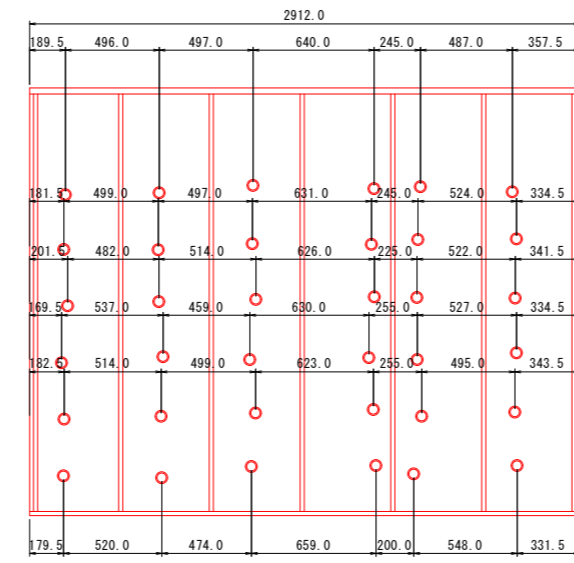


アンカー配置図

【鉛直方向】



【水平方向】

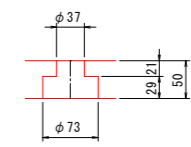


- 1基当たり材料
- 1-PL 1015x32x2912 (SM490YB)
 - 1-PL 245x22x2912 (SM490YB)
 - 1-PL 2208x45x2912 (SM520C)
 - 4-PL 950x22x2208 (SM490YB)
 - 3-PL 950x22x2208 (SM490YB)
 - 36-Anc Bolt D51x1560 (SD345)
 - 36-1種 Nut M48用 (SS400)
 - 36-3種 Nut M48用 (SS400)
 - 36-Washer M48用 (SS400)
 - 1-PL 820x50x 900 (SM570)

注記

- 特記なき材質は全てSM490YAとする。
- 特記なきスカーラップは全てR50とする。
- 部材は全て溶融亜鉛メッキとする。
亜鉛の膜厚は JIS H8641 HDZ177とする。
但し、ボルト・ナットはHDZ149とする。
- アンカー削孔は下部工箱抜き部で行うこと。
但し、既設鉄筋と干渉した場合にはアンカー位置を再度検討すること。
- 既設構造物寸法形状は、工事に先立ち再計測・再確認を必ず実施し、工事に反映すること。
- 製作は現地計測確認の上行うこと。

a部詳細図 S=1:5

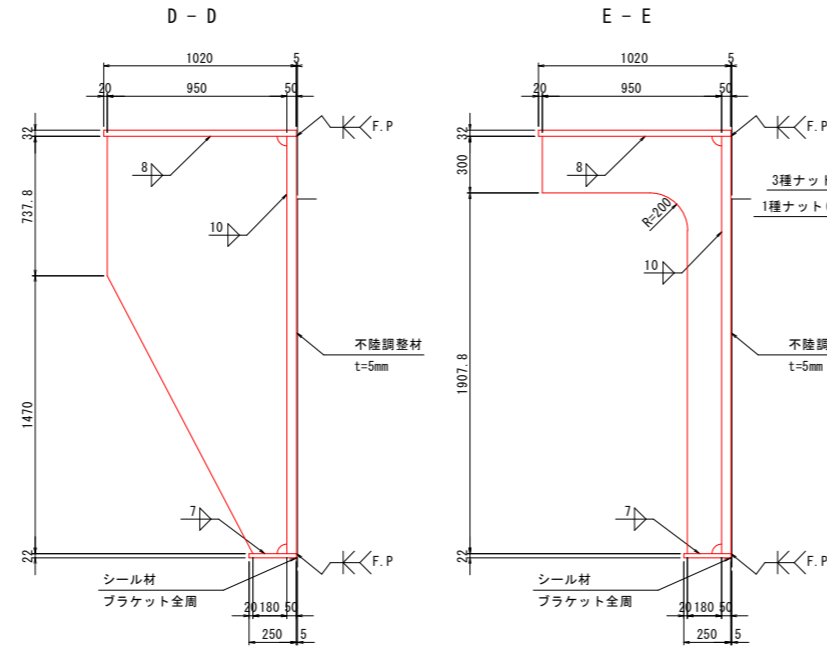
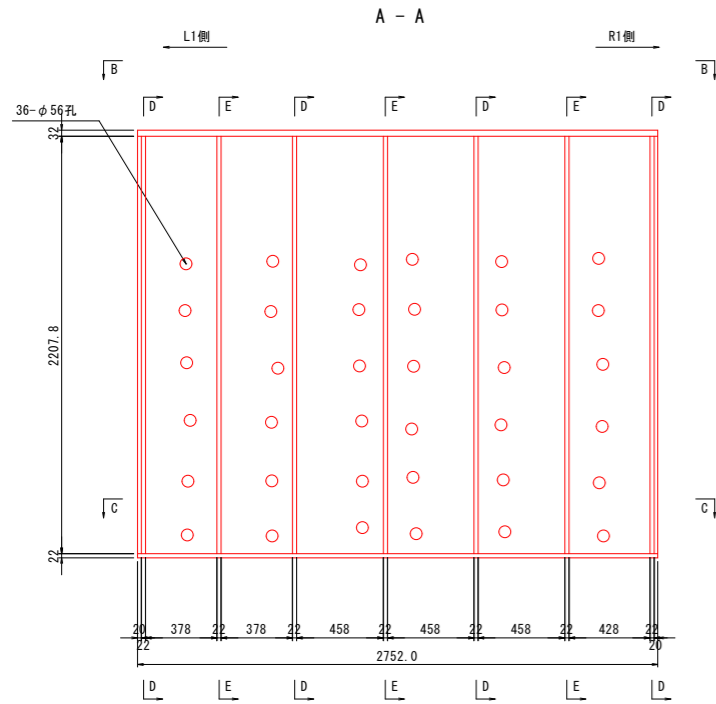


工事名	月の瀬橋耐震補強工事(その4)			
種別	下部エブラケット詳細図(BH10)	16	20	
事業名	課長	課長補佐	係長	設計
令和8年度				
高知市 都市建設部 道路整備課				

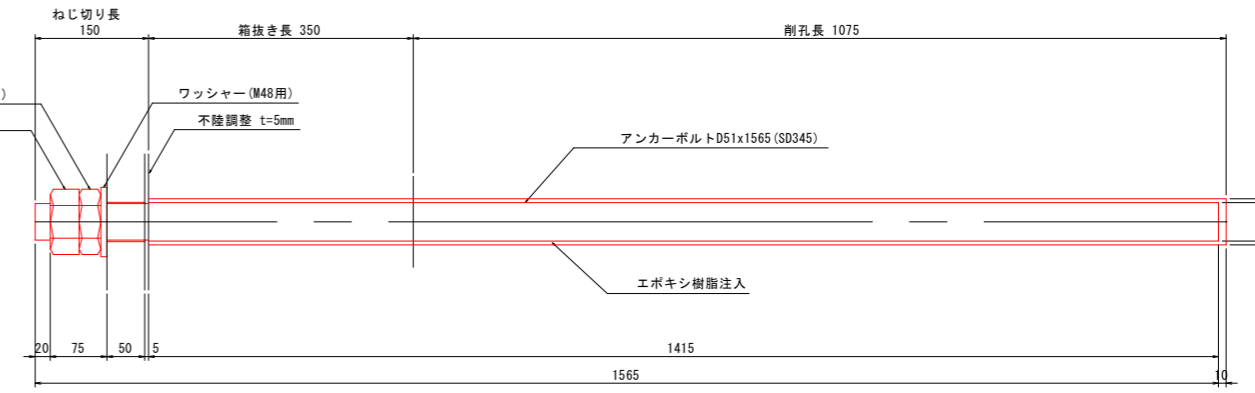
下部エブラケット詳細図 (BH11)

S=1:20

下部エブラケット詳細図

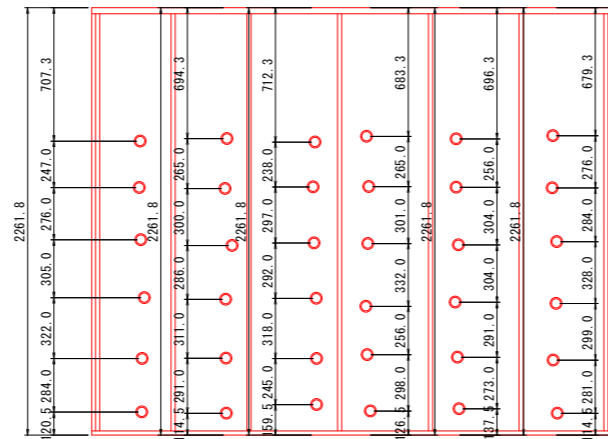


アンカーボルト詳細図 S=1:5

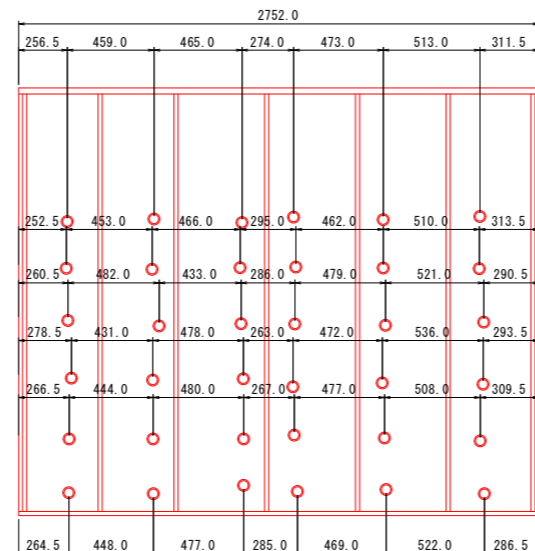


アンカー配置図

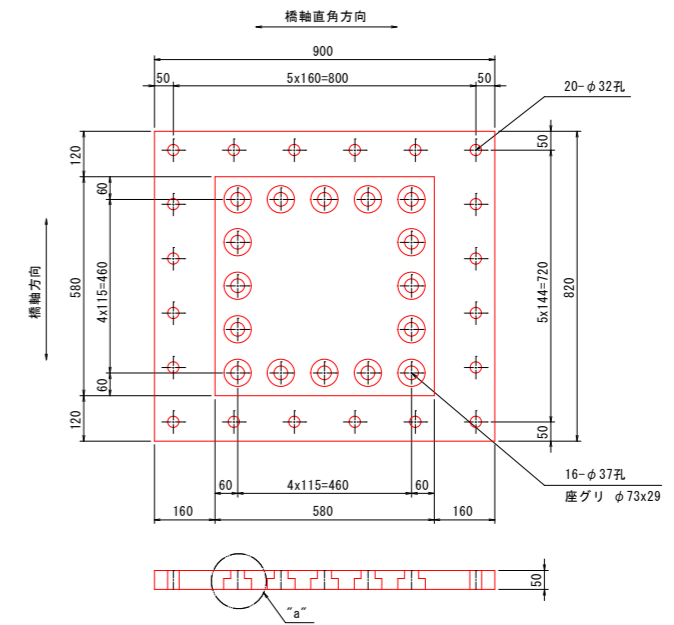
【鉛直方向】



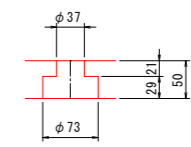
【水平方向】



鋼製スッパ調整PL (下側) S=1:10



a部詳細図 S=1:5



1基当たり材料

- 1-PL 1020x32x2752 (SM490YB)
- 1-PL 250x22x2752 (SM490YB)
- 1-PL 2208x50x2752 (SM520C)
- 4-PL 950x22x2208 (SM490YB)
- 3-PL 950x22x2208 (SM490YB)
- 36-Anc Bolt D51x1565 (SD345)
- 36-1種 Nut M48用 (SS400)
- 36-3種 Nut M48用 (SS400)
- 36-Washer M48用 (SS400)
- 1-PL 820x50x 900 (SM570)

注記

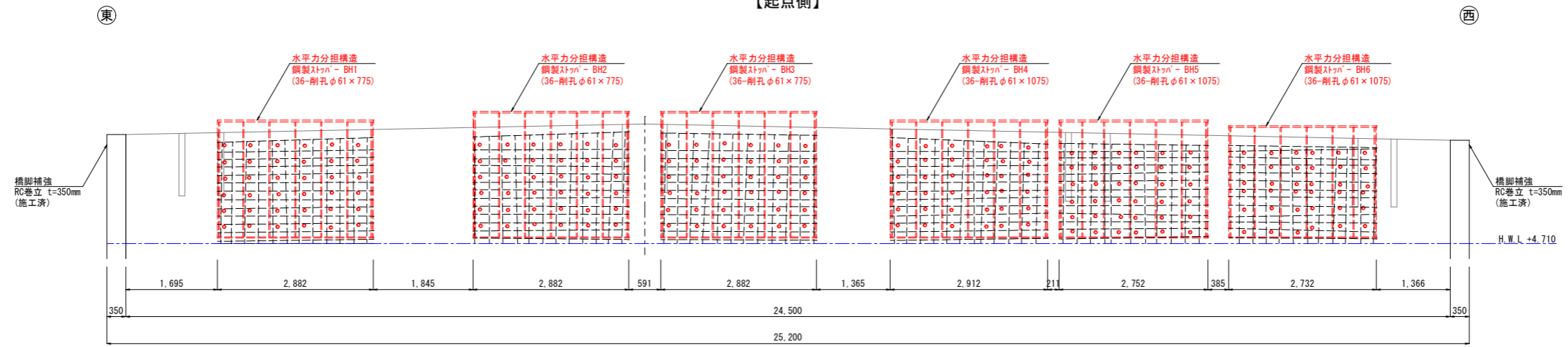
1. 特記なき材質は全てSM490YAとする。
2. 特記なきスカーラップは全てR50とする。
3. 部材は全て溶融亜鉛メッキとする。
亜鉛の膜厚は JIS H8641 HDZ177とする。
但し、ボルト・ナットはHDZ149とする。
4. アンカー削孔は下部工箱抜き部で行うこと。
但し、既設鉄筋と干渉した場合にはアンカー位置を再度検討すること。
5. 既設構造物寸法形状は、工事に先立ち再計測・再確認を必ず実施し、工事に反映すること。
6. 製作は現地計測確認の上行うこと。

工事名	月の瀬橋耐震補強工事(その4)			
種別	下部エブラケット詳細図 (BH11)	17	20	
事業名		課長	課長補佐	係長
令和8年度				
高知市 都市建設部 道路整備課				

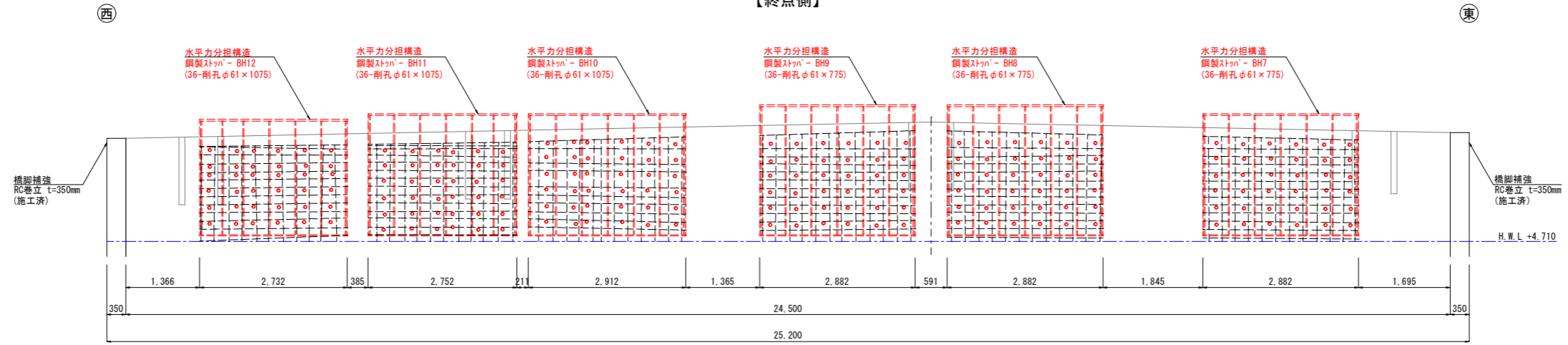
アンカーボルト 削孔図

正面図
S=1:50

【起点側】

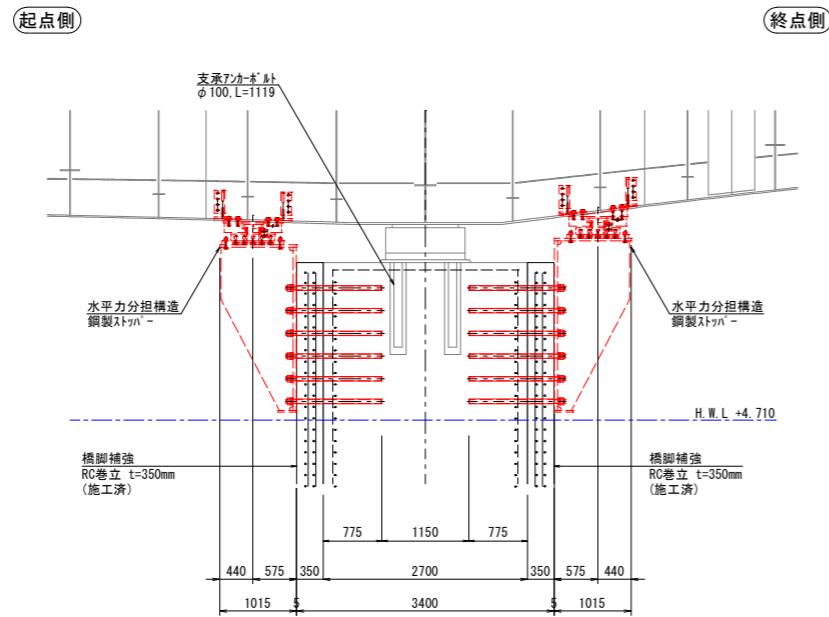


【終点側】

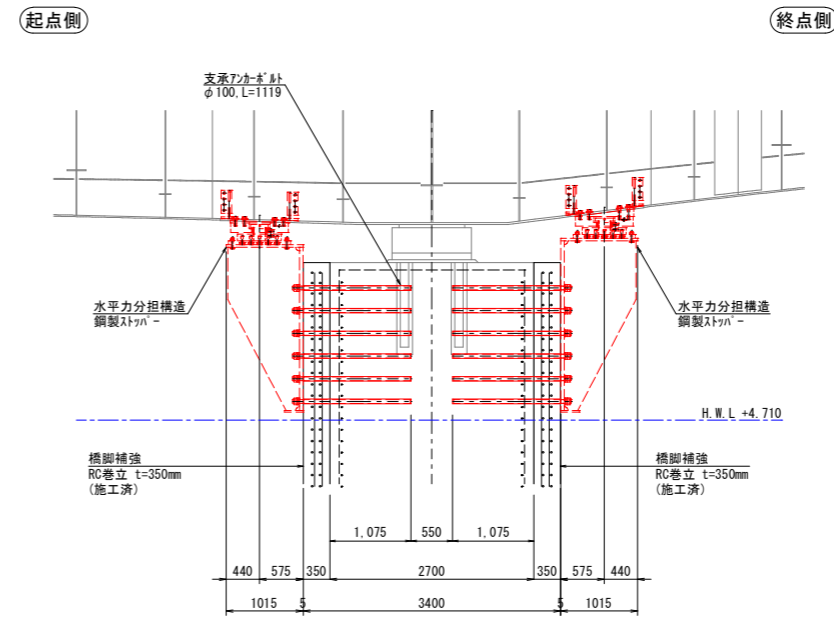


側面図
S=1:50

【BH1~3・BH7~9】



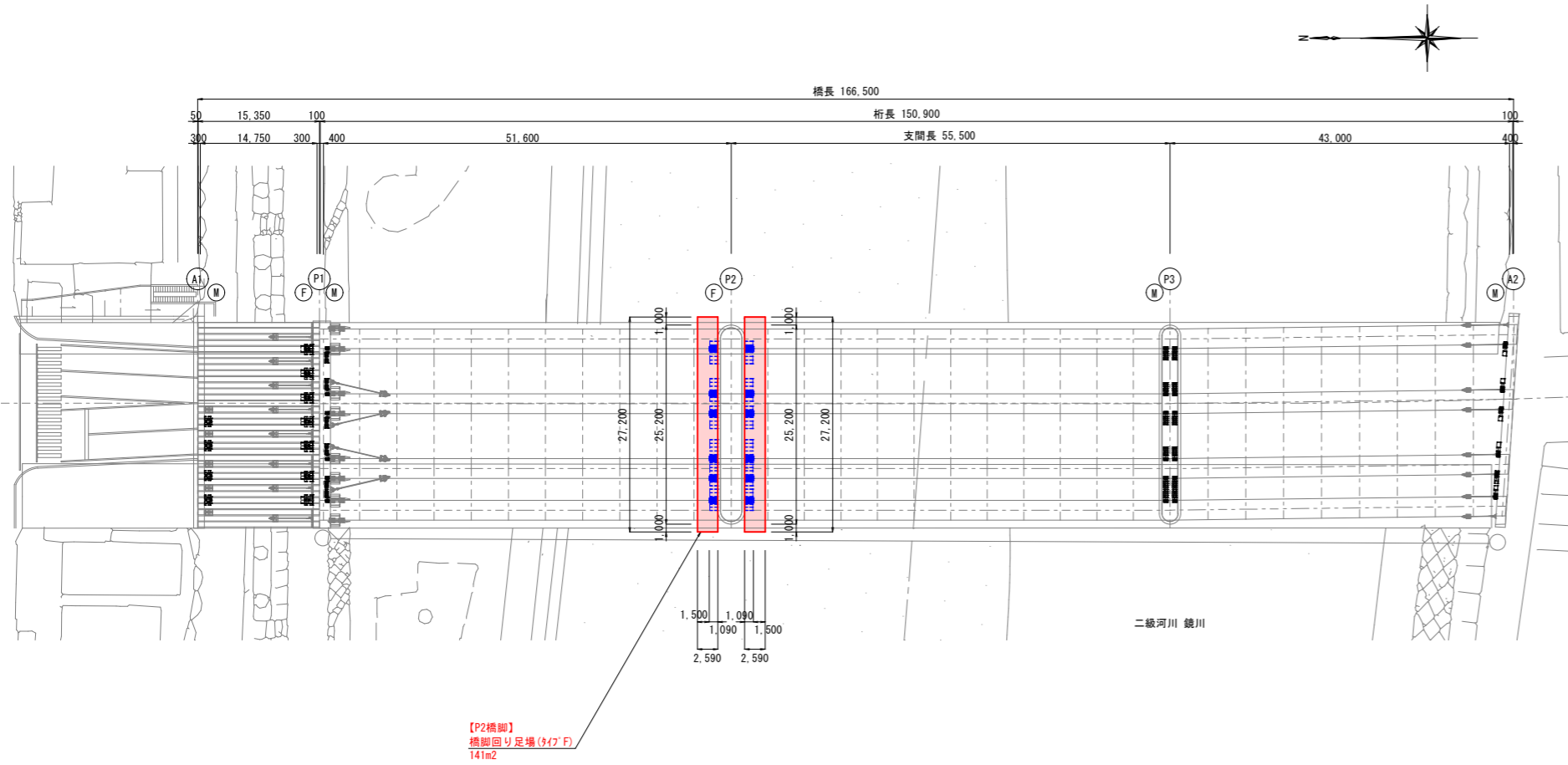
【BH4~6・BH10~12】



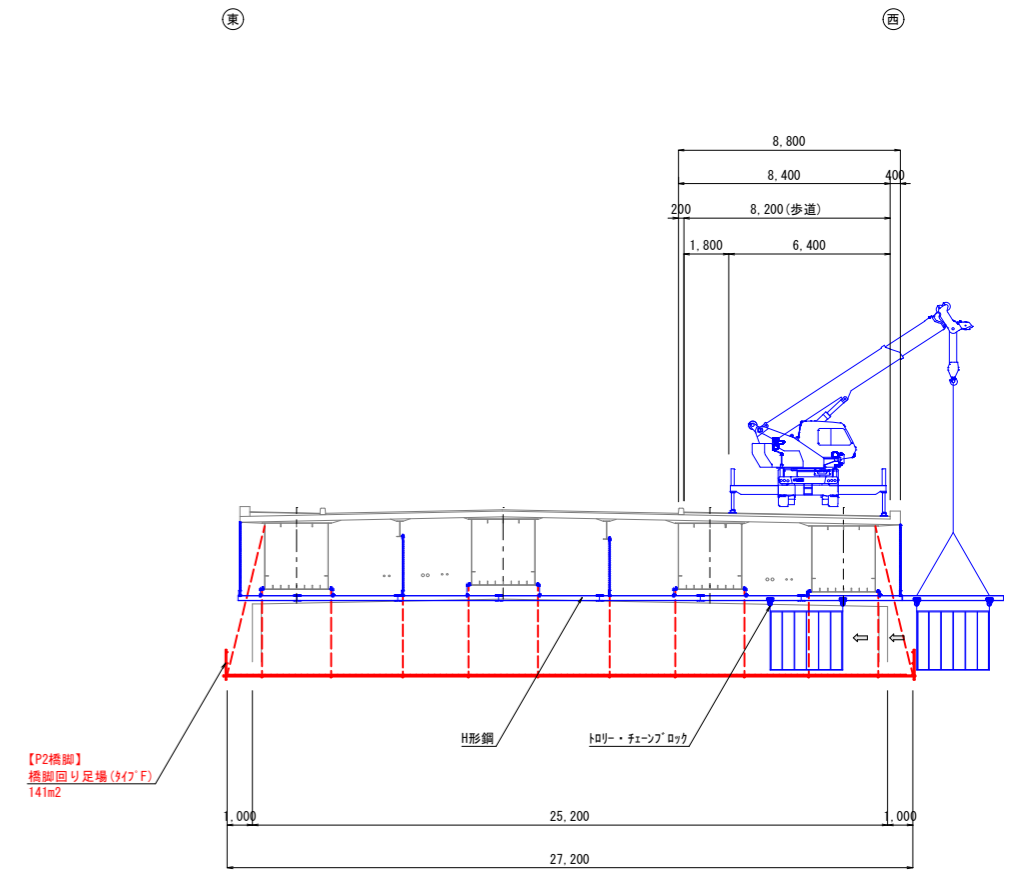
工事名	月の瀬橋耐震補強工事(その4)			
種別	アンカーボルト 削孔図			19/20
事業名		課長	課長補佐	係長 設計
令和8年度				
高知市 都市建設部 道路整備課				

仮設工図(参考)

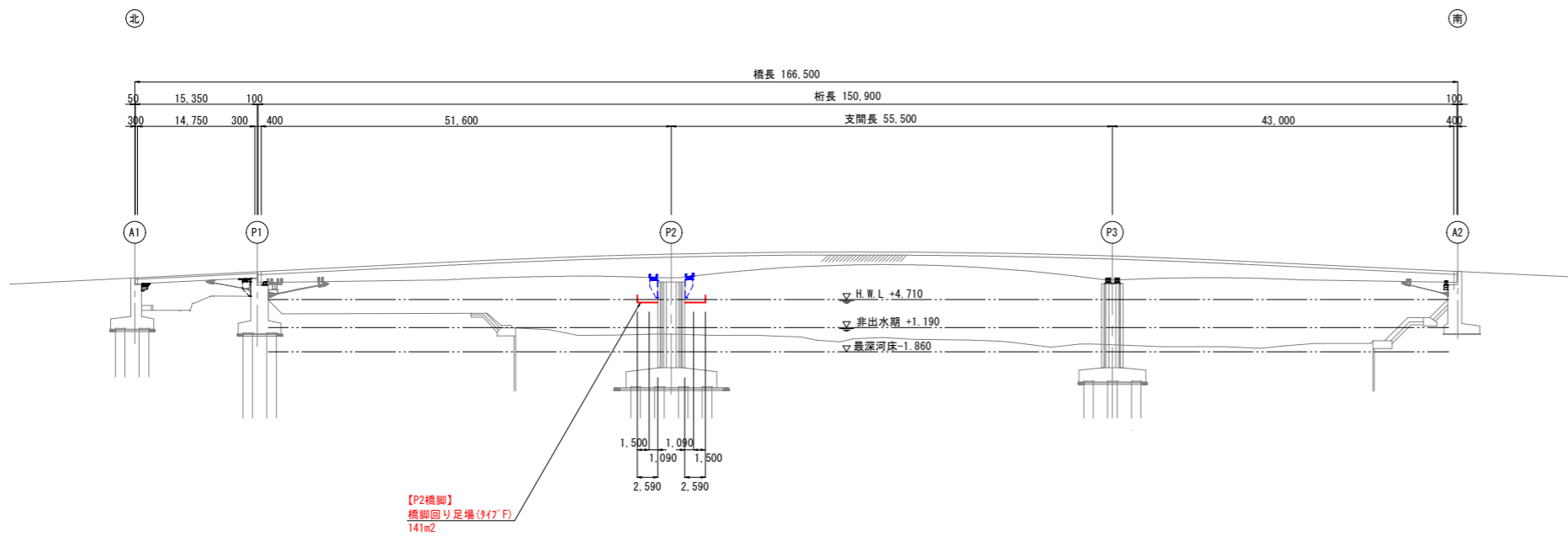
平面図
S=1:400



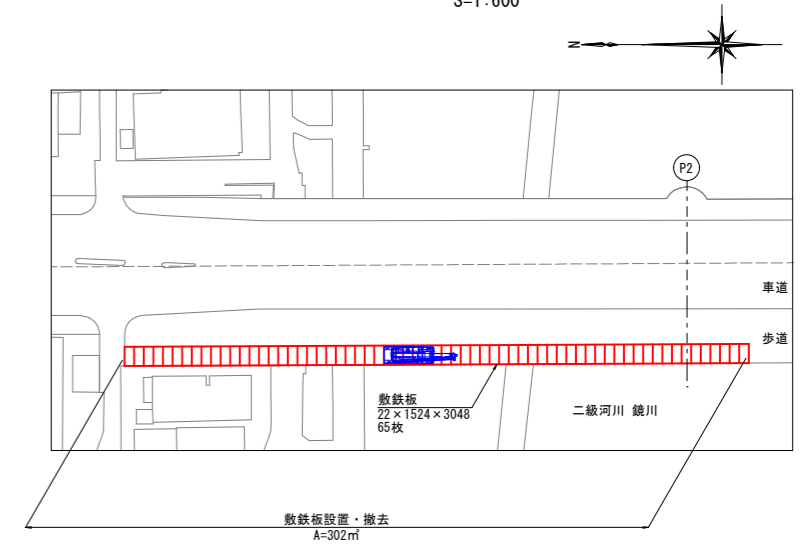
断面図
S=1:150



側面図
S=1:400



平面図(仮設道工)
S=1:600



工事名	月の瀬橋耐震補強工事(その4)			
種別	仮設工図(参考)			20/20
事業名	道路事業	課長	課長補佐	係長 設計
	令和8年度			
高知市	都市建設部	道路整備課		